

第93号

京都市会時報



一令和6年4月開会市会、5月市会、7月特別市会を中心に一

京都市会事務局

目 次

○ 市会の動き	-----	1
○ 本会議・委員会		
1 市会本会議	-----	4
2 代表質疑	-----	13
3 市会運営委員会及び理事会	-----	15
4 常任委員会	-----	40
5 予算特別委員会	-----	57
6 栄典・表彰関連	-----	63
7 異動関連	-----	64
○ 議案・請願関連		
1 議案処理一覧	-----	65
2 意見書・決議	-----	67
3 請願審査結果	-----	85
4 請願等受理及び処理件数一覧	-----	86
○ 特記事項	-----	87

■ 市会の動き

4 月

日	曜日	本会議	委員会等	議員会等
4	木			日本共産党市議団議員会
11	木			日本共産党市議団議員会
15	月	市会運営委員会		自民党市議団議員会 維新・京都・国民市議団議員会 日本共産党市議団議員会 公明党市議団議員会 民主・市民フォーラム市議団議員会
18	木			日本共産党市議団議員会
19	金	市会運営委員会		
22	月	本会議		自民党市議団議員会 維新・京都・国民市議団議員会 日本共産党市議団議員会 公明党市議団議員会 民主・市民フォーラム市議団議員会
23	火	総務消防委員会 環境福祉委員会 文教はぐくみ委員会		
24	水	まちづくり委員会 産業交通水道委員会 市会運営委員会理事会		
25	木	総務消防委員会 市会運営委員会		自民党市議団議員会 日本共産党市議団議員会 公明党市議団議員会 民主・市民フォーラム市議団議員会
26	金	本会議		自民党市議団議員会 維新・京都・国民市議団議員会 日本共産党市議団議員会 公明党市議団議員会 民主・市民フォーラム市議団議員会

5 月

日	曜日	本会議	委員会等	議員会等
7	火		環境福祉委員会	
8	水		文教はぐくみ委員会	
9	木		まちづくり委員会	
10	金			維新・京都・国民市議団議員会
13	月		総務消防委員会	
17	金		産業交通水道委員会	
21	火			自民党市議団議員会 維新・京都・国民市議団議員会 公明党市議団議員会
22	水		環境福祉委員会 文教はぐくみ委員会	
23	木		まちづくり委員会	日本共産党市議団議員会
24	金		市会運営委員会	自民党市議団議員会 維新・京都・国民市議団議員会 日本共産党市議団議員会 公明党市議団議員会

27	月		自民党市議団議員会 維新・京都・国民市議団議員会 日本共産党市議団議員会 公明党市議団議員会 民主・市民フォーラム市議団議員会
28	火		日本共産党市議団議員会 民主・市民フォーラム市議団議員会
30	木	市会運営委員会	日本共産党市議団議員会
31	金	本会議	自民党市議団議員会 維新・京都・国民市議団議員会 日本共産党市議団議員会 公明党市議団議員会 民主・市民フォーラム市議団議員会

6 月				
日	曜日	本会議	委 員 会 等	議 員 会 等
3	月		市会運営委員会理事会 市会運営委員会	公明党市議団議員会
4	火	本会議	予算特別委員会 予算特別委員会第1分科会・第2分科会・第3分科会合同分科会	自民党市議団議員会 維新・京都・国民市議団議員会 日本共産党市議団議員会 公明党市議団議員会 民主・市民フォーラム市議団議員会
5	水		予算特別委員会第1分科会 予算特別委員会第2分科会 予算特別委員会第3分科会	維新・京都・国民市議団議員会
6	木		予算特別委員会第1分科会 予算特別委員会第2分科会 予算特別委員会第3分科会	維新・京都・国民市議団議員会
7	金		予算特別委員会第1分科会 予算特別委員会第2分科会	
10	月			日本共産党市議団議員会
12	水		予算特別委員会	維新・京都・国民市議団議員会 日本共産党市議団議員会
13	木		総務消防委員会 環境福祉委員会 文教はぐくみ委員会	
14	金		まちづくり委員会 産業交通水道委員会 市会運営委員会理事会	
17	月			自民党市議団議員会 維新・京都・国民市議団議員会 日本共産党市議団議員会 公明党市議団議員会
18	火			自民党市議団議員会 維新・京都・国民市議団議員会 日本共産党市議団議員会 公明党市議団議員会 民主・市民フォーラム市議団議員会

19	水		総務消防委員会 環境福祉委員会 文教はぐくみ委員会 まちづくり委員会 産業交通水道委員会 予算特別委員会 市会運営委員会	自民党市議団議員会 維新・京都・国民市議団議員会 日本共産党市議団議員会 公明党市議団議員会 民主・市民フォーラム市議団議員会
20	木	本会議	市会運営委員会理事会	自民党市議団議員会 維新・京都・国民市議団議員会 日本共産党市議団議員会 公明党市議団議員会 民主・市民フォーラム市議団議員会
21	金			公明党市議団議員会
27	木			日本共産党市議団議員会

7 月				
日	曜日	本会議	委員会等	議員会等
2	火		市会運営委員会	自民党市議団議員会 維新・京都・国民市議団議員会 日本共産党市議団議員会 公明党市議団議員会 民主・市民フォーラム市議団議員会
8	月		市会運営委員会理事会 市会運営委員会	日本共産党市議団議員会
9	火	本会議	総務消防委員会 環境福祉委員会 産業交通水道委員会	自民党市議団議員会 維新・京都・国民市議団議員会 日本共産党市議団議員会 公明党市議団議員会 民主・市民フォーラム市議団議員会
10	水		文教はぐくみ委員会 まちづくり委員会 市会運営委員会理事会	
11	木		産業交通水道委員会 市会運営委員会	自民党市議団議員会 日本共産党市議団議員会 公明党市議団議員会
12	金	本会議		自民党市議団議員会 維新・京都・国民市議団議員会 日本共産党市議団議員会 公明党市議団議員会 民主・市民フォーラム市議団議員会
18	木			日本共産党市議団議員会
22	月		総務消防委員会	
23	火		環境福祉委員会	
24	水		文教はぐくみ委員会	
25	木		まちづくり委員会	維新・京都・国民市議団議員会 日本共産党市議団議員会
26	金		産業交通水道委員会	

■ 市会本会議

定例会（令和6年4月開会市会）

会議の日時	4月22日（月）	開議 午前10時01分	散会 午前10時05分
-------	----------	-------------	-------------

開会宣言、開議宣言

会議録署名者の指名

諸般の報告

日程第1 会期の決定

日程第2 請願の付託及び陳情の回付

日程第3～4 (議第63号 市税条例の一部改正 ほか1件)

1 市長提案説明

2 常任委員会付託

散会宣言

定例会（令和6年4月開会市会）

会議の日時	4月26日（金）	開議 午前10時01分	散会 午前10時07分
-------	----------	-------------	-------------

開議宣言

会議録署名者の指名

諸般の報告

日程第1 (議第63号 市税条例の一部改正 ほか1件)

1 総務消防委員長報告（おんづか 功 委員長）

(1) 議第63号 原案可決
(2) 報第1号 承認

散会宣言

定例会（令和6年5月市会）

会議の日時	5月31日（金）	開議 午前10時	延会 午前10時28分
-------	----------	----------	-------------

開議宣言

会議録署名者の指名

諸般の報告

【日程追加】 市会議員の辞職

日程第1 請願の付託及び陳情の回付

日程第2 請願審査結果（まちづくり委員会 1件不採択）

1 表決 起立（自、維、公、民、無（片桐）、無（繁）、無（平田））

日程第3～20 （議第64号 6年度一般会計補正予算 ほか17件）

1 市長、副市長提案説明

延会宣告

定例会（令和6年5月市会）

会議の日時	6月4日（火） 開議 午前10時 散会 午後4時08分
-------	-----------------------------

開議宣告

会議録署名者の指名

諸般の報告

日程第1 請願の付託及び陳情の回付

日程第2 （議第64号 6年度一般会計補正予算 ほか7件）

1 質疑

- (1) 寺 田 一 博 議員
- (2) 田 中 たかのり 議員
- (3) 平 山 たかお 議員
- (4) 宇 佐 美 賢 一 議員
- (5) 森 かれん 議員
- (6) 中 野 洋 一 議員
- (7) やまね 智 史 議員
- (8) 吉 田 孝 雄 議員
- (9) 西 山 信 昌 議員

2 予算特別委員会設置、付託の動議

井 上 よしひろ 議員

日程第3～12 （議第71号 専用下水道の水道技術管理者の資格に関する条例の一部改正 ほか9件）

1 常任委員会付託（別記1）

散会宣告

定例会（令和6年5月市会）

会議の日時	6月20日（木） 開議 午前10時01分 散会 午後2時21分
-------	---------------------------------

開議宣告

会議録署名者の指名

日程第1 陳情の回付

日程第2 請願審査結果（総務消防委員会 2件不採択）

1 討論

- (1) 請願第339号、341号 加藤 あい 議員
- (2) 請願第341号 井崎 敦子 議員
- (3) 請願第341号 片桐 直哉 議員

2 表決

- (1) 請願第341号 起立（自、維、公、民、無（繁）、無（平田））
- (2) 請願第339号 起立（自、維、公、民、無（片桐）、無（繁）、無（平田））

日程第3 請願審査結果（まちづくり委員会 1件不採択）

- 1 討論 西野 さち子 議員

- 2 表決 起立（自、維、公、民、無（片桐）、無（繁）、無（平田））

日程第4 請願審査結果（産業交通水道委員会 1件不採択）

- 1 表決 起立（自、維、公、民、無（片桐）、無（繁）、無（平田））

日程第5 (議第64号 6年度一般会計補正予算 ほか7件)

- 1 予算特別委員長報告（宇佐美 賢一 委員長）

〔原案可決〕

2 討論

- (1) 議第64号、65号、67号 河合 ようこ 議員
- (2) 議第64号～67号 橋村 芳和 議員
- (3) 議第64号 井崎 敦子 議員
- (4) 議第64号～69号 河村 諒 議員
- (5) 議第64号～69号 兵藤 しんいち 議員
- (6) 議第64号～69号 天方 ひろゆき議員
- (7) 議第68号、69号 山本 恵一 議員

3 表決

- (1) 議第64号 起立（自、維、公、民、無（片桐）、無（繁）、無（平田））
- (2) 議第65号、67号 起立（自、維、公、民、無、無、無、無）
- (3) 残余の議案（5件） 簡易

日程第6 (議第74号 執行機関の附属機関の設置等に関する条例の一部改正 ほか1件)

- 1 総務消防委員長報告（おんづか 功 委員長）

〔原案可決〕

日程第7	(議第71号 専用水道の水道技術管理者の資格に関する条例の一部改正)
	1 環境福祉委員長報告 (玉本 なるみ 委員長) [原案可決]
日程第8	(議第72号 認定こども園の認定の要件等に関する条例の一部改正 ほか2件)
	1 文教はぐくみ委員長報告 (井上 よしひろ 委員長) [原案可決]
	2 討論 (1) 議第77号 えもと かよこ 議員
	3 表決 (1) 議第77号 起立 (自、維、公、民、無(片桐)、無(繁)、無(平田)) (2) 残余の議案(2件) 簡易
日程第9	(議第73号 地区計画の区域内における建築物等の制限に関する条例の一部改正 ほか2件)
	1 まちづくり委員長報告 (兵藤 しんいち 委員長) [原案可決]
	2 討論 (1) 議第73号 赤阪 仁 議員
	3 表決 (1) 議第73号 起立 (自、維、公、民、無(片桐)、無(繁)、無(平田)) (2) 残余の議案(2件) 簡易
日程第10	(議第76号 水道事業条例の一部改正)
	1 産業交通水道委員長報告 (平山たかお 委員長) [原案可決]
日程第11	(議第82号 6年度一般会計補正予算)
	1 市長提案説明
日程第12	(議第83号 副市長の選任 : 竹内 重貴)
	1 表決 起立 (自、維、公、民、無、無、無、無)
	2 就任挨拶
日程第13	(議第84号 監査委員の選任)
日程第14	(議第85号 人事委員会委員の選任)
日程第15	(議第86号 固定資産評価員の選任)

日程第16	(議第87号 教育委員会委員の任命)
日程第17～20	(諮第1号 人権擁護員の推薦 ほか3件)
日程第21	京都府後期高齢者医療広域連合の議会の議員の補欠選挙 (1名)
日程第22、23	(市会議第1号 手話言語における適切かつ時代に即した表現の在り方の議論と普及を求める意見書 ほか1件)
日程第24	(市会議第3号 災害発生時における信頼性の高い情報連携体制の構築への支援を求める意見書)
日程第25	(市会議第4号 聴覚補助機器等の積極的な活用への支援を求める意見書)
日程第26	(市会議第5号 ライドシェア事業に係る法制度については地域の実情や課題を踏まえ、慎重な検討を求める意見書)
	1 表決 起立 (自、共、公、民、無、無、無、無)
日程第27	(市会議第6号 ミャンマー国軍による暴力行為の即時停止と民主的政治体制の早期回復の働き掛けを強く求める意見書)
	1 提案説明 もりもと英靖議員
	2 討論 山本 陽子 議員
	3 表決 簡易
日程第28	(市会議第7号 コメの供給不足の懸念に対して適切な対応を求める意見書)
	1 討論 井上 よしひろ 議員
	2 表決 起立 (維、共、民、無 (井崎)、無 (片桐)、無 (平田))
日程第29	(市会議第8号 下水道の維持管理・更新におけるウォーターPPP導入に向けての丁寧な対応を求める意見書)
	1 表決 起立 (自、維、公、無 (繁))
日程第30	(市会議第9号 パーティー券の購入を含む企業団体献金の全面禁止を求める意見書)
	1 討論 山田 こうじ 議員
	2 表決 起立 (共、無 (井崎)、無 (片桐)、無 (平田))
日程第31	(市会議第10号 原子力発電からの撤退を明確にすることを求める意見書)
	1 討論 とがし 豊 議員
	2 表決 起立 (共、無 (井崎))

日程第32	(市会議第11号 地方自治法改定の撤回を求める意見書)			
1 討論	やまね 智史 議員			
2 表決	起立 (共、無 (井崎))			
日程第33	(市会議第12号 大阪・関西万博の中止を求める意見書)			
1 討論	くらた 共子 議員			
2 表決	起立 (共、無 (井崎))			
散会宣告				
定例会（令和6年7月特別市会）				
会議の日時	7月9日 (火)	開議 午前10時1分 散会 午前10時06分		
開議宣告				
議席の決定及び加藤昌洋議員の紹介				
会議録署名者の指名				
諸般の報告				
日程第1	陳情の回付			
日程第2～5	(議第88号 中央卸売市場第一市場整備工事（新青果棟（仮称）第1期工事） 請負契約の締結 ほか3件)			
1 市長提案説明				
2 常任委員会付託（議第88号～90号 3件）				
3 表決（議第91号） 簡易				
散会宣告				
定例会（令和6年7月特別市会）				
会議の日時	7月12日 (金)	開議 午前10時1分 散会 午前10時06分		
開議宣告				
議席の変更（別記2）				
会議録署名者の指名				
諸般の報告				
日程第1	請願の付託及び陳情の回付			
日程第2	(議第88号 中央卸売市場第一市場整備工事（新青果棟（仮称）第1期工事） 請負契約の締結 ほか2件)			
1 産業交通水道委員長報告（平山 たかお 委員長） [原案可決]				
2 表決	起立 (自、維、公、民、無、無、無)			

散会宣告

(注) 1 表中、自=自由民主党京都市会議員団、維=維新・京都・国民市会議員団、共=日本共産党京都市会議員団、公=公明党京都市会議員団、民=民主・市民フォーラム京都市会議員団、無=無所属を表す。

2 議事日程に挙がっていて、特に表決の記載のないものは、全会一致により簡易表決されたものである。

議案付託表

(令和6年6月4日付託)

付託委員会	議	案
総務消防委員会	議第74号	京都市執行機関の附属機関の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	議第75号	京都市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について
環境福祉委員会	議第71号	京都市専用水道の水道技術管理者の資格に関する条例の一部を改正する条例の制定について
文教はぐくみ委員会	議第72号	京都市認定こども園の認定の要件等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	議第77号	京都市執行機関の附属機関の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	議第79号	京都市立西総合支援学校増築工事請負契約の変更について
まちづくり委員会	議第73号	京都市地区計画の区域内における建築物等の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	議第80号	市道路線の認定について
	議第81号	市道路線の廃止について
産業交通水道委員会	議第76号	京都市水道事業条例の一部を改正する条例の制定について

議席の変更

4番 土方 莉紗 議員 を 3番に、
8番 加藤 昌洋 議員 を 35番に、
13番 北尾 ゆか 議員 を 4番に、
14番 中高しゅうじ議員 を 13番に、
15番 北川 みき 議員 を 14番に、
16番 もりもと英靖議員 を 15番に、
28番 小島信太郎 議員 を 16番に、
29番 神谷 修平 議員 を 28番に、
30番 久保田正紀 議員 を 29番に、
31番 森 かれん 議員 を 30番に、
32番 菅谷 浩平 議員 を 31番に、
33番 兵藤しんいち議員 を 32番に、
34番 松田けい子 議員 を 33番に、
35番 井上よしひろ議員 を 34番に

変更。

■ 代表質疑

自由民主党京都市会議員団

月 日	質 問 事 項	質 問 者	答 弁 者
6月4日	1 令和6年度第二次予算編成 2 防災協定の見直しと新たな協定の締結 3 西陣地域の活性化 4 京町家の保全につながる固定資産税減免制度の創設 5 専門的な知見を有する方々との協働	寺田一博議員	松井市長 岡田副市長
〃	1 市長が目指す本市の方向性 2 本市の発展につながる組織風土の構築 3 時代に合わせた地域コミュニティの再構築 4 安心して子どもを生み育て学びやすいまちの実現	田中たかのり議員	松井市長 吉田副市長
〃	1 市バスの運賃値上げの回避 2 市バス・地下鉄等の観光課題対策 3 観光地のごみ問題・マナー問題への対策 4 災害に強いインフラ整備 5 今後の行財政運営の方向性 6 東山区における人口減少課題の解決	平山たかお議員	松井市長 坂越副市長 西田都市経営戦略監

維新・京都・国民市会議員団

月 日	質 問 事 項	質 問 者	答 弁 者
6月4日	1 透明性のある市政運営 2 持続可能な行財政の運営の推進 3 文化行政の在り方 4 全員制中学校給食の安定的な運用 5 京都駅東部エリアにおける取組 6 宝が池公園の未開園部分の活用	宇佐美賢一議員	松井市長 吉田副市長 結城総合企画局長 古川建設局長 稻田教育長
〃	1 双京構想の実現 2 市役所における業務の見直し 3 職場の業務改善に向けた企業の好事例発信	森かれん議員	松井市長 藤田監察監 山本文化市民局長
〃	1 行財政改革計画の完遂 2 観光課題の解決策 3 国際交流の更なる充実	中野洋一議員	松井市長 岡田副市長 結城総合企画局長

日本共産党京都市会議員団

月 日	質 問 事 項	質 問 者	答 弁 者
5月26日	1 予算編成における子育て支援策の改善	やまね智史議員	松井市長

2 敬老乗車証制度の値上げの見直し	岡田副市長
3 保育職員の処遇改善に向けた民間保育園の補助金の見直し	吉田副市長
4 学校調理による全員制中学校給食の実施	坂越副市長
5 災害対策	砂川産業・文化融合戦略監
6 大阪・関西万博関連事業の中止	草木文化芸術政策監
7 リニア誘致と北陸新幹線延伸計画の中止	善積環境政策局長
8 交通不便地域への対策	神田財政担当局長
9 市長公約である市バスの運賃値上げの回避	結城総合企画局長
10 市有地の活用方針	並川保健福祉局長
11 塔南高校第一グラウンド跡地の利用方針	福井子ども若者はぐくみ局長
12 伏見工業高校跡地の活用方針	竹内都市計画局長
13 若手アーティストへの支援の強化	北村公営企業管理者
14 地方自治法の改正反対	稻田教育長

公明党京都市会議員団

月 日	質 問 事 項	質 問 者	答 弁 者
6月4日	1 予算編成のポイントと市長の思い 2 市民参加・市民協働の取組 3 府市連携による観光振興 4 動物愛護政策の充実 5 A I 時代における教育	吉田孝雄議員	松井市長 並川保健福祉局長 稻田教育長
〃	1 京都駅東部エリアのまちづくり 2 終活支援の充実 3 本市業務におけるオンライン相談の充実 4 市職員に対するカスタマーハラスメント対策	西山信昌議員	松井市長 吉田副市長 藤田監察監

■ 市会運営委員会及び理事会

市会運営委員会

会議の日時	4月15日（月） 開会 午前10時 散会 午前10時02分
会議の内容	<p>1 令和6年京都市会定例会について (1) 会期 別記3のとおり決定する。</p> <p>2 4月開会市会の審議日程について (1) 審議日程 別記3のとおり決定する。</p> <p>(2) 22日の本会議 議案を上程し、議案の説明聴取を行った後、所管の常任委員会に付託する。4月22日の本会議は、午前10時に開会することを決定する。</p> <p>3 その他について 19日の午前10時に市会運営委員会を開会する。</p>

市会運営委員会

会議の日時	4月19日（金） 開会 午前10時01分 散会 午前10時03分
会議の内容	<p>1 22日の本会議について (1) 会期の決定 令和6年京都市会定例会の会期を令和6年4月22日～令和7年3月21日（334日間）と決定する。あわせて、4月開会市会の審議期間について、令和6年4月22日～4月26日（5日間）とする。</p> <p>(2) 請願の付託及び陳情の回付 議長から所管の常任委員会に付託又は回付する。</p> <p>(3) 議案の取扱い ア 市長提出議案（議第63号 市税条例の一部改正 ほか1件） 議案2件を一括上程し、市長から提案説明を聴いた後、総務消防委員会に付託する。</p> <p>2 その他について (1) 今定例会中の本会議において、市長公室広報担当及び市政記者等のテレビ及び写真撮影等を議長が許可する。</p> <p>(2) 24日の正午に理事会を開会し、付託議案の審査状況の確認と今後の審議日程について協議する。</p>

市会運営委員会理事会

会議の日時	4月24日（水） 開会 正午 散会 午後0時02分
会議の内容	<p>1 今後の審議日程等について (1) 委員会の審査状況</p>

	<p>総務消防委員長に出席を求め、付託議案の審査状況を確認した。</p> <p>(2) 今後の審議日程</p> <p>次のとおり決定する。</p> <p>25日 議員会 討論終了 総務消防委員会（午後2時） 取りまとめ 市会運営委員会（午後4時）</p> <p>26日 本会議</p>
--	--

市会運営委員会

会議の日時	4月25日（木）開会 午後4時 散会 午後4時01分
会議の内容	<p>1 明日の本会議について</p> <p>(1) 付託議案の取扱い</p> <p>ア 総務消防委員会（議第63号 市税条例の一部改正 ほか1件） 委員会は、原案可決と査定する。</p> <p>全会派：賛成 簡易表決する。</p> <p>2 その他について</p> <p>(1) 明日の本会議は、午前10時に開くこととする。</p> <p>(2) 本会議への市会説明員の出席については、通年議会の運用に係る申合せに基づき、市長、副市長及び付議事件に關係する所管局長等の必要最小限にすることとする。</p>

市会運営委員会

会議の日時	5月24日（金）開会 午前10時01分 散会 午前10時04分
会議の内容	<p>1 議長からの報告事項について</p> <p>議長の下に、朝倉亮議員から辞職願が提出された。</p> <p>2 5月市会の審議日程について</p> <p>(1) 審議日程 別記4のとおり決定する。</p> <p>(2) 5月31日、6月4日の本会議について 5月31日は議案の説明聴取を行う。6月4日は令和6年度補正予算及びその関連議案について代表質疑を行った後、委員会付託し、その他の議案についても委員会付託する場合は付託する。</p> <p>(3) 開会時刻 5月31日、6月4日の本会議は、いずれも午前10時から開会することに決定する。</p> <p>(4) 代表質疑時間割 別記5のとおり決定する。</p>

	<p>3 議長からの諮問事項について</p> <p>山科区と西京区の選舉管理委員会の委員及び同補充員、また、淀川・木津川水防事務組合の議會議員の選舉の選考について、別記6及び別記7の要綱案により、関係区の議員會で選考することを決定する。</p> <p>4 その他について</p> <p>5月31日の本會議の進め方などを協議する市会運営委員會を5月30日の午前10時に開会する。</p>
--	--

市会運営委員會

会議の日時	5月30日（木） 開会 午前10時 散会 午前10時02分
会議の内容	<p>1 明日の本會議について</p> <p>(1) 5月市会の審議期間について</p> <p>6月20日までの21日間とする。</p> <p>(2) 朝倉亮議員の辞職許可</p> <p>全会派：賛成</p> <p>簡易評決する。</p> <p>(3) 請願の付託及び陳情の回付</p> <p>議長から所管の常任委員會に付託又は回付する。</p> <p>(4) 請願審査結果</p> <p>ア まちづくり委員會（1件不採択）</p> <p>共産：反対</p> <p>起立表決する。</p> <p>(5) 議案の取扱い（議第64号 6年度一般会計補正予算 ほか17件）</p> <p>ア 市長提出議案</p> <p>議案18件を一括上程し、市長、副市長から提案説明を聴いた後、延会することを決定する。その後の取扱いについては、各会派で検討し、その結果を6月3日に開会する市会運営委員會で取りまとめることとする。</p> <p>2 その他について</p> <p>6月4日の本會議の進め方などを協議する市会運営委員會を、3日の午後10時から開会する。</p>

市会運営委員會理事会

会議の日時	6月3日（月） 開会 午前9時31分 散会 午前9時32分
会議の内容	<p>1 市会運営委員の辞任及び補欠選任について</p> <p>議長において、とがし豊議員の市会運営委員の辞任を許可し、後任の委員については、議長指名により、井上よしひろ議員を補欠選任することを決定する。</p>

市会運営委員會

会議の日時	6月3日（月） 開会 午前10時00分 散会 午前10時5分
-------	--------------------------------

会議の内容	1 市会運営委員の辞任及び補欠選任について 議長において、とがし豊議員の市会運営委員の辞任が許可され、後任の委員について、議長の指名により、井上よしひろ議員が補欠選任されたことについて報告がある。
	2 市会運営委員会理事について 会派の所属議員数の変動に伴い、維新・京都・国民の理事の数はこれまでの2名から1名減とし、江村理紗議員を1名減とすることを決定する。
	3 市会本会議議事進行係の選任について 自民党からの申出のとおり、しまもと京司委員に代えて、井上よしひろ委員を市会本会議議事進行係に選任することを決定する。
	4 明日の本会議について (1) 請願の付託及び陳情の回付 議長から所管の常任委員会に付託又は回付する。 (2) 議案の取り扱い (議第64号 6年度一般会計補正予算 ほか17件) ア 議第64号 6年度一般会計補正予算 ほか7件 代表質疑を行った後、全議員66名を委員とする予算特別委員会を設置し、付託することを決定する。 イ 議第71号 専用下水道の水道技術管理者の資格に関する条例の一部改正 ほか9件 所管の常任委員会に付託することを決定する。 (3) 代表質疑時間割 別記8のとおり決定する。
	5 その他について (1) 予算特別委員会の正副委員長の互選等について 4日の本会議終了後に、予算特別委員会及び合同分科会を開会して、正副委員長の互選等を行う。 (2) 理事会の開会について 14日の正午に理事会を開き、付託議案の審査状況の確認と今後の審議日程について協議する。 (3) ホワイトハンドコーラスNIPPONの京都市会表敬訪問について 4日の午後4時30分から、議場において、ホワイトハンドコーラスNIPPONによるパフォーマンスを披露いただく。

市会運営委員会理事会

会議の日時	6月14日 (金) 開会 正午 散会 午後0時11分
会議の内容	1 今後の審議日程等について (1) 委員会の審査状況 総務消防委員長、環境福祉委員長、文教はぐくみ委員長、まちづくり委員長、産業交通水道委員長及び予算特別委員長に出席を求め、付託議案の審査状況を確認した。

<p>(2) 今後の審議日程</p> <p>次のとおり決定する。</p> <p>17日、18日 議員会</p> <p>19日 討論終了</p> <p>総務消防委員会、環境福祉委員会、文教はぐくみ委員会 (午後2時)</p> <p>まちづくり委員会、産業交通水道委員会（午後2時30分）</p> <p>予算特別委員会（午後3時）</p> <p>取りまとめ</p> <p>市会運営委員会（午後5時30分）</p> <p>20日 本会議</p>	<p>2 理事者からの発言の申出について</p> <p>(1) 追加議案（10件）</p> <p>ア 6年度一般会計補正予算</p> <p>イ 副市長の選任 1件</p> <p>ウ 監査委員の推薦 1件</p> <p>エ 人事委員会委員の推薦 1件</p> <p>オ 固定資産評価員の推薦 1件</p> <p>カ 教育委員会委員の推薦 1件</p> <p>キ 人権擁護委員の推薦 4件</p> <p>各会派で検討し、19日に開会する市会運営委員会で取りまとめることとする。</p> <p>(2) 7月特別市会</p> <p>岡田副市長から、7月2日に議案を発送する旨の報告がある。</p> <p>日程案（別記9）を各会派で検討し、6月20日の本会議終了後の理事会で取りまとめることとする。</p> <p>(3) 9月市会</p> <p>岡田副市長から、9月17日に議案を発送する旨の報告がある。</p> <p>日程案（別記10）を各会派で検討し、6月20日の本会議終了後の理事会で取りまとめることとする。</p> <p>(4) 海外出張への参加要請</p> <p>岡田副市長から、京都・西安友好都市提携50周年記念事業（代表団の派遣は8月28日出発、9月3日帰国予定）に派遣する代表団への議長の参加要請及び第19回世界歴史都市会議（代表団の派遣は11月11日出発、11月17日帰国予定）に派遣する代表団への議長並びに5名の議員の参加要請があり、5名の議員の割当てについては、今後、会派間で協議することとする。</p> <p>3 議長からの諮問事項について</p> <p>京都府後期高齢者医療広域連合議会議員1名の選出依頼があったもの。候補者を事前選考したうえで指名推薦の方法により選挙を行う。候補者は、欠員となっている会派の維新・京都・国民から選考することを決定する。維新・京</p>
---	--

	都・国民は久保田正紀議員を推薦。19日の市会運営委員会で改めて議題とする。
市会運営委員会	
会議の日時	6月19日（水）開会 午後6時19分 散会 午後6時32分
会議の内容	<p>1 明日の本会議について</p> <p>(1) 陳情の回付</p> <p>議長から所管の常任委員会に回付する。</p> <p>(2) 請願審査結果</p> <p>ア 総務消防委員会（2件不採択）</p> <p>共産：委員会の査定に反対。加藤あい議員が請願第339号、341号の不採択に反対する討論を行う。</p> <p>無所属議員のうち、井崎敦子議員及び片桐直哉議員が請願第341号の不採択に対する反対討論を行う。加藤あい議員、井崎敦子議員、片桐直哉議員の討論の後、起立表決する。</p> <p>イ まちづくり委員会（1件不採択）</p> <p>共産：委員会の査定に反対。西野さち子議員が請願第344号の不採択に反対する討論を行う。</p> <p>西野さち子議員の討論の後、起立表決する。</p> <p>ウ 産業交通水道委員会（1件不採択）</p> <p>共産：委員会の査定に反対。</p> <p>起立表決する。</p> <p>(3) 付託議案の取扱い</p> <p>ア 予算特別委員会（議第64号 6年度一般会計補正予算 ほか7件）</p> <p>委員会は、原案可決と査定する。</p> <p>共産：議第64号、65号、67号は反対し、その他の議案は原案のとおり賛成。河合ようこ議員が議第64号、65号、67号に反対する討論を行う。</p> <p>自民：橋村芳和議員が議第64号から67号に賛成する討論を、山本恵一議員が議第68号、69号に賛成する討論を行う。</p> <p>維京国：河村諒議員が議第64号から69号に賛成する討論を行う。</p> <p>公明：兵頭しんいち議員が議第64号から69号に賛成する討論を行う。</p> <p>民主：天方ひろゆき議員が議第64号から69号に賛成する討論を行う。</p> <p>無所属議員のうち、井崎敦子議員が議第64号に対する反対討論を行う。河合ようこ議員、橋村芳和議員、井崎敦子議員、河村諒議員、兵藤しんいち議員、天方ひろゆき議員、山本恵一議員の順に討論の後、議第64号、65号、67号については起立表決し、その他の議案5件は簡易表決する。</p> <p>イ 総務消防委員会（議第74号 執行機関の付属機関の設置等に関する条例の一部改正 ほか1件）</p>

	<p>委員会は、原案可決と査定する。</p> <p>全会派：賛成</p> <p>簡易表決する。</p> <p>ウ 環境福祉委員会（議第71号 専用水道の水道技術管理者の資格に関する条例の一部改正）</p> <p>委員会は、原案可決と査定する。</p> <p>全会派：賛成</p> <p>簡易表決する。</p> <p>エ 文教はぐくみ委員会（議第72号 認定こども園の認定の要件等に関する条例の一部改正 ほか2件）</p> <p>委員会は、原案可決と査定する。</p> <p>共産：議第77号については反対し、他の議案は原案のとおり賛成。えもとかよこ議員が議第77号に反対する討論を行う。</p> <p>えもとかよこ議員の討論の後、議第77号は起立表決し、他の議案2件は簡易表決する。</p> <p>オ まちづくり委員会（議第73号 地区計画の区域内における建築物等の制限に関する条例の一部改正 ほか2件）</p> <p>委員会は、原案可決と査定する。</p> <p>共産：議第73号については反対し、他の議案は原案のとおり賛成。赤阪仁議員が議第73号に反対する討論を行う。</p> <p>赤阪仁議員の討論の後、議第73号は起立表決し、他の議案2件は簡易表決する。</p> <p>カ 産業交通水道委員会（議第76号 水道事業条例の一部改正）</p> <p>委員会は、原案可決と査定する。</p> <p>全会派：賛成</p> <p>簡易表決する。</p> <p>(4) 追加議案の取扱い</p> <p>ア 議第82号 6年度一般会計補正予算</p> <p>全会派：賛成</p> <p>簡易表決する。</p> <p>イ 副市長の選任 1件</p> <p>ウ 監査委員の推薦 1件</p> <p>エ 人事委員会委員の推薦 1件</p> <p>オ 固定資産評価員の推薦 1件</p> <p>カ 教育委員会委員の推薦 1件</p> <p>キ 人権擁護委員の推薦 4件</p> <p>自民、維京国、公明、民主：全て賛成</p> <p>共産：副市長の選任については反対</p> <p>副市長の選任については起立表決し、他の議案8件については簡易表決する。</p>
--	---

- (5) 京都府後期高齢者医療広域連合議会議員の補欠選挙
久保田正紀議員を選任することとし、指名推選により選挙する。
- (6) 意見書案の取扱い
- ア 手話言語における適切かつ時代に即した表現の在り方の議論と普及を求める意見書（市会議員全員）
イ 介護従事者の処遇の改善に資する必要な措置を求める意見書（市会議員全員）
ア、イは簡易表決する。
- ウ 災害発生時における信頼性の高い情報連携体制の構築への支援を求める意見書（自、維、公、民、無（片桐）、無（繁）、無（平田））
共産：賛成
簡易表決する。
- エ 聴覚補助機器等の積極的な活用への支援を求める意見書（自、共、公、民、無、無、無、無）
維京国：賛成
簡易表決する。
- オ ライドシェア事業に係る法制度については地域の実情や課題を踏まえ、慎重な検討を求める意見書（自、共、公、民、無（井崎）、無（繁）、無（平田））
維京国：反対
起立表決する。
- カ ミャンマー国軍による暴力行為の即時停止と民主的政治体制の早期回復の働き掛けを強く求める意見書（維、共、無（井崎））
自民、公明：態度保留
民主：賛成
維京国：もりもと英靖議員が提案説明を行う。
共産：山本陽子議員が賛成する討論を行う。
もりもと英靖議員の案の説明、山本陽子議員の討論の後、簡易表決する。
- キ コメの供給不足の懸念に対して適切な対応を求める意見書（維、共）
自民：反対。井上よしひろ議員が反対する討論を行う。
公明：反対
民主：賛成
井上よしひろ議員の討論の後、起立表決する。
- ク 下水道の維持管理・更新におけるウォーター P P P 導入に向けての丁寧な対応を求める意見書（公）
自民、維京国：賛成
共産、民主：反対
起立表決する。
- ケ パーティー券の購入を含む企業団体献金の全面禁止を求める意見書（共）
自民、維京国、公明、民主：反対
共産：山田こうじ議員が賛成する討論を行う。
山田こうじ議員の討論の後、起立表決する。

	<p>コ 原子力発電からの撤退を明確にすることを求める意見書（共） 自民、維京国、公明、民主：反対 共産：とがし豊議員が賛成する討論を行う。 とがし豊議員の討論の後、起立表決する。</p> <p>サ 地方自治法改定の撤回を求める意見書（共） 自民、維京国、公明、民主：反対 共産：やまね智史議員が賛成する討論を行う。 やまね智史議員の討論の後、起立表決する。</p> <p>シ 大阪・関西万博の中止を求める意見書（共） 自民、維京国、公明、民主：反対 共産：くらた共子議員が賛成する討論を行う。 くらた共子議員の討論の後、起立表決する。</p> <p>(7) その他について 明日の本会議は、午前10時に開会することを決定する。</p>
--	--

市会運営委員会理事会

会議の日時	6月20日（木） 開会 午後3時6分 散会 午後3時7分
会議の内容	<p>1 7月特別市会の審議日程について (1) 審議日程 日程案（別記11）のとおり確認し、7月2日に開会予定の市会運営委員会で、改めて決定する。 (2) その他 7月2日の市会運営委員会は、午前10時に開会し、7月8日の市会運営委員会は、午後4時に開会することを決定する。 また、7月特別市会で受理する請願等の取扱いについては、書面提出の場合は各本会議の3日前の午後5時まで、オンライン提出の場合は各本会議の5日前の午後5時までに提出された請願等について、文書表を作成し、当該本会議において委員会に付託することとする。</p> <p>2 9月市会の審議日程について 日程案（別記12）のとおり確認し、9月17日の市会運営委員会で改めて決定する。また、9月17日、9月20日の市会運営委員会は、それぞれ午前10時に開会することを決定する。</p>

市会運営委員会

会議の日時	7月2日（火） 開会 午前10時 散会 午前10時01分
会議の内容	<p>1 7月特別市会の審議日程について (1) 審議日程 別記13のとおり決定する。 (2) 9日の本会議 議案を上程し、議案の説明聴取を行った後、委員会付託する場合は付託</p>

	<p>する。午前10時に開会することを決定する。</p> <p>2 その他について</p> <p>(1) 9日の本会議の進め方などを協議する市会運営委員会を、8日の午後4時から開会する。</p> <p>(2) 本会議への市会説明員の出席は、通年議会の運用に係る申合せに基づき、市長、副市長及び付議事件に關係する所管局長等の必要最小限にすることとする。</p>
--	---

市会運営委員会理事会

会議の日時	7月8日（月） 開会 午後2時 散会 午後2時01分
会議の内容	<p>1 議長からの報告事項について</p> <p>加藤昌洋議員の所属会派について、自由民主党京都市会市議団に所属する旨の届出があったことが報告された。</p> <p>2 常任委員の補欠選任について</p> <p>議長指名により、加藤昌洋議員をまちづくり委員会の委員に補欠選任する。</p>

市会運営委員会

会議の日時	7月8日（月） 開会 午後4時01分 散会 午後4時04分
会議の内容	<p>1 明日の本会議について</p> <p>(1) 審議期間</p> <p>7月9日～7月12日（4日間）と決定する。</p> <p>(2) 議席の決定及び加藤昌洋議員の紹介</p> <p>加藤昌洋議員の議席を8番と決定し、先例に倣い、議席で起立により加藤昌洋議員を紹介する。</p> <p>(3) 陳情の回付</p> <p>議長から所管の常任委員会に回付する。</p> <p>(4) 議案の取扱い</p> <p>ア 市長提出議案</p> <p>議案4件を一括上程し、市長から提案説明を聴いた後、以下のとおり処理することを決定する。</p> <p>(ア) 議第88号 中央卸売市場第一市場整備工事（新青果棟（仮称）第1期工事）請負契約の締結 ほか2件</p> <p>産業交通水道委員会に付託する。</p> <p>(イ) 議第91号 控訴の提起</p> <p>全会派：賛成</p> <p>簡易表決する。</p> <p>2 理事会の開会について</p> <p>10日の正午に理事会を開会し、付託議案の審査状況の確認と今後の審議日程について協議する。</p>

市会運営委員会理事会

会議の日時	7月10日（水） 開会 正午 散会 午後0時02分
会議の内容	<p>1 今後の審議日程等について</p> <p>(1) 委員会の審査状況 産業交通水道委員長に出席を求め、付託議案の審査状況を確認した。</p> <p>(2) 今後の審議日程 次のとおり決定する。</p> <p>11日 議員会 討論終了 産業交通水道委員会（午後2時） 取りまとめ 市会運営委員会（午後4時00分）</p> <p>12日 本会議</p> <p>2 第19回世界歴史都市会議の出席者について</p> <p>(1) 議長 出席との回答がある。</p> <p>(2) その他出席依頼があった議員 会派間での協議の結果、自民党から田中明秀議員、みちはた弘之議員、寺田一博議員、維新・京都・国民からこうち大輔議員、共産党から森田ゆみ子議員がそれぞれ出席するとの報告がある。</p>

市会運営委員会

会議の日時	7月11日（木） 開会 午後3時59分 散会 午後4時01分
会議の内容	<p>1 明日の本会議について</p> <p>(1) 議席の変更 別記14のとおり決定する。</p> <p>(2) 請願の付託及び陳情の回付 議長から所管の常任委員会に付託又は回付する。</p> <p>(3) 付託議案の取扱い ア 産業交通水道委員会（議第88号 中央卸売市場第一市場整備工事（新青果棟（仮称）第1期工事）請負契約の締結 ほか2件） 委員会は、原案可決と査定する。 共産：反対 起立表決する。</p> <p>(4) 議員の派遣について 簡易表決する。</p> <p>(5) その他について 明日の本会議は、午前10時に開会することを決定する。</p>

<令和6年京都市会定例会の会期（案）>

令和6年4月22日(月)～令和7年3月21日(金)(334日間)

————— ○ ————— ○ ————— ○ —————

4月開会市会日程（案）

(6. 4. 15)

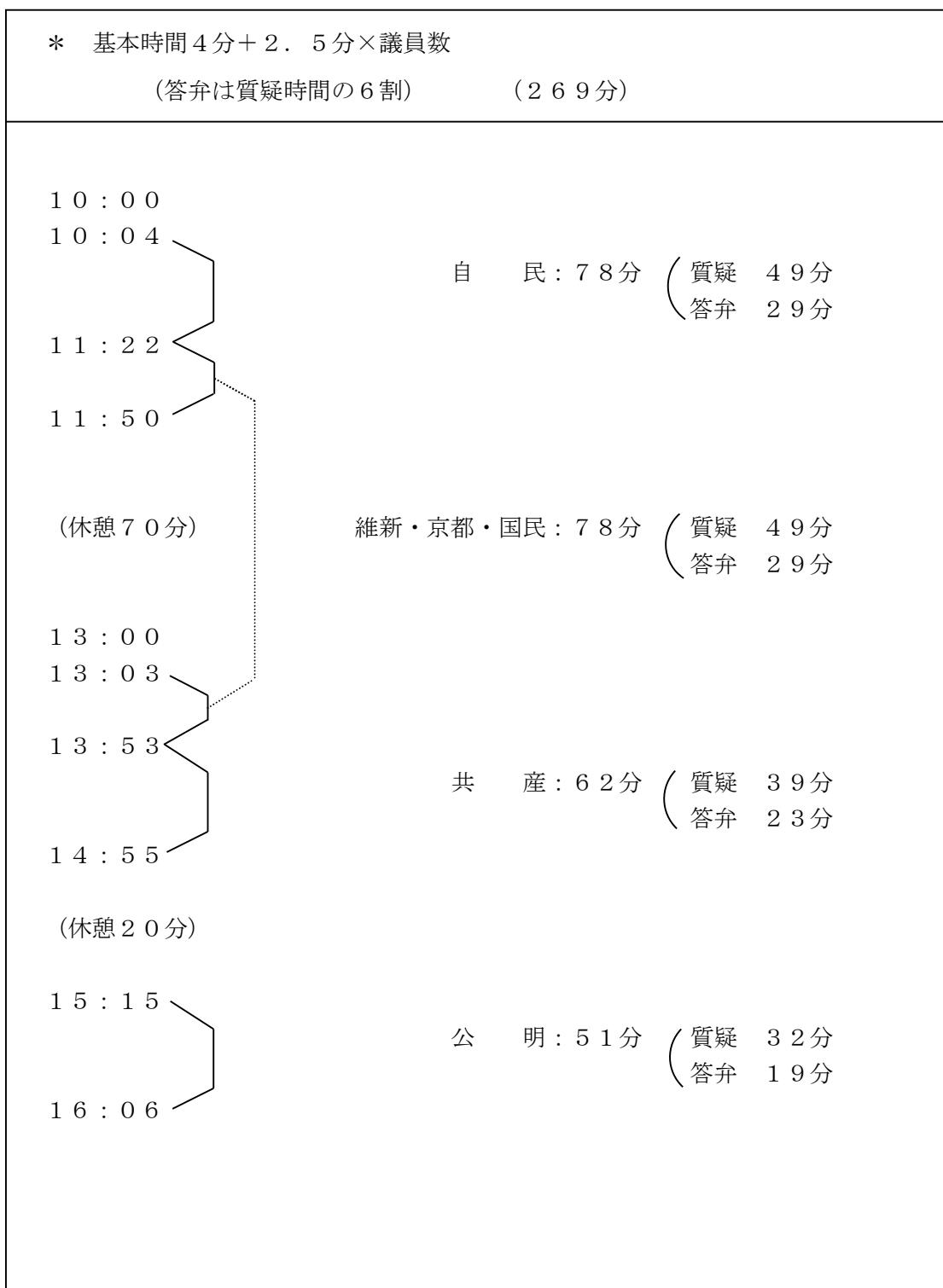
月日	曜日	本会議等		委員会等		備考
7 4・15	月	告示		市会運営委員会		
6 ・16	火					
5 ・17	水					
4 ・18	木					
3 ・19	金			市会運営委員会		
2 ・20	土		—			
1 ・21	日		—			
1 ・22	月	10:00	本会議 <招集>			
2 ・23	火			委員会		
3 ・24	水			委員会		
4 ・25	木		(議員会)	委員会(討論結了)－市会運営委員会		
5 ・26	金	10:00	本会議			

5月市会日程(案)

(6.5.24)

月日	曜日	本会議等		委員会等		備考
7 5・24	金		<議案発送>		市会運営委員会	
6 ・25	土		—			
5 ・26	日		—			
4 ・27	月					
3 ・28	火					
2 ・29	水					
1 ・30	木			市会運営委員会		
1 ・31	金	10:00	本会議			
2 6・1	土		—			
3 ・2	日		—			
4 ・3	月			市会運営委員会		
5 ・4	火	10:00	本会議(代表質疑)			
6 ・5	水					
7 ・6	木					
8 ・7	金					
9 ・8	土		—			
10 ・9	日		—		委員会	
11 ・10	月					
12 ・11	火					
13 ・12	水				(予算特別委員会(総括質疑))	
14 ・13	木					
15 ・14	金					
16 ・15	土		—			
17 ・16	日		—			
18 ・17	月		(議員会)			
19 ・18	火		(議員会)			
20 ・19	水				委員会(討論結了)－市会運営委員会	
21 ・20	木	10:00	本会議			

代 表 質 疑 時 間 割 (案)



水防事務組合議会議員の候補者選考要綱（案）

1 選挙すべき議員の人員

淀川・木津川水防事務組合議会議員 4人（うち市長推薦1人）

市町名	議員数	うち市長推薦議員数
京都市	4名	1名

2 選考の方法

- (1) 伏見区選出議員の会議に選考を一任する。この会議の招集等は、伏見区長においてあっせんする。
- (2) 選考は、令和6年9月10日までに終わるように進行すること。
- (3) 選考の結果は、所定の様式（別紙）により、伏見区選出議員の代表者から市会議長に報告する。

3 選考に際しての注意事項

資格

- (1) 淀川・木津川水防事務組合規約別表第2に掲げる区域内に住所を有し、又は土地若しくは建物を所有する者
- (2) 市の議会議員の被選挙権を有する者
- (3) 水防に関し学識経験があり、かつ、熱意があると認められる者

（参考）

選挙の方法については、伏見区選出議員の会議で選考された候補者を、市会本会議で指名推選の方法により選挙するのが例である。

(別紙)

京都市会議長 様

伏見区選出議員 代表者

淀川・木津川水防事務組合議会議員の候補者

氏 名	生年月日	住 所	主な経歴	備考
				市長 推薦

区選挙管理委員会委員及び同補充員の候補者選考要綱（案）

1 選挙すべき区選挙管理委員会委員及び同補充員の人員

山科区選挙管理委員会委員	4人
同 補充員	4人
西京区選挙管理委員会委員	4人
同 補充員	4人

2 選考の方法

- (1) 関係区選出議員の会議に選考を一任する。この会議の招集等は、区長においてあつせんする。
- (2) 選考は、令和6年9月10日までに終わるように進行すること。
- (3) 選考の結果は、所定の様式（別紙）により、関係区選出議員の代表者から市会議長に報告する。

3 選考に際しての注意事項

- (1) 資格（地方自治法第182条第1項の規定に基づく。）
 - ア 選挙権を有する者
 - イ 人格が高潔で、政治及び選挙に関し公正な識見を有する者
- (2) 欠格事項（地方自治法第182条第4項、同条第5項、同条第7項及び同法第180条の5第6項の規定に基づく。）
 - ア 法律の定めるところにより行われる選挙、投票又は国民審査に関する罪を犯し刑に処せられた者は、委員又は補充員となることができない。
 - イ 委員又は補充員は、それぞれその中の二人が同時に同一の政党その他の政治団体に属する者となることとなってはならない。
 - ウ 委員は、地方公共団体の議会の議員及び長と兼ねることができない。
 - エ 委員は、当該普通地方公共団体に対しその職務に関し請負をする者及びその支配人又は主として同一の行為をする法人（当該普通地方公共団体が出資している法人で政令で定めるものを除く。）の無限責任社員、取締役、執行役若しくは監査役若しくはこれらに準すべき者、支配人及び清算人たることができない。

（参考）

選挙の方法については、関係区選出議員の会議で選考された候補者を、市会本会議で指名推選の方法により選挙するのが例である。

(別紙)

京都市会議長 様

区選出議員 代表者

区選挙管理委員会委員の候補者

所属政党 政治団体	氏 名	生年月日	住 所	職 業

区選挙管理委員会委員補充員の候補者

所属政党 政治団体	順 位	氏 名	生年月日	住 所	職 業

代 表 質 疑 時 間 割

[6月4日(火)]

開 議			
10時00分	(寺 田 一 博 議員)	質疑時間	17分
10時04分		答弁時間	10分
10時31分	(田 中 たかのり 議員)	質疑時間	16分
		答弁時間	10分
10時57分	(平 山 たかお 議員)	質疑時間	16分
		答弁時間	10分
11時23分	(宇 佐 美 賢 一 議員)	質疑時間	17分
		答弁時間	10分
11時50分 (休憩70分)			
再 開			
13時00分	(森 かれん 議員)	質疑時間	14分
13時03分		答弁時間	8分
13時25分	(中 野 洋 一 議員)	質疑時間	16分
		答弁時間	10分
13時51分	(やまね 智 史 議員)	質疑時間	39分
		答弁時間	23分
14時53分 (休憩20分)			
再 開			
15時13分	(吉 田 孝 雄 議員)	質疑時間	16分
		答弁時間	10分
15時39分	(西 山 信 昌 議員)	質疑時間	16分
		答弁時間	10分
16時05分			

(別記9)

7月特別市会日程(案)

(6. 6. 14)

月日	曜日	本会議等	委員会等	備考
7 7・2	火	<議案発送>	市会運営委員会	
6 8・3	水			
5 8・4	木			
4 8・5	金			
3 8・6	土	――		
2 8・7	日	――		
1 8・8	月		市会運営委員会	
1 8・9	火	10:00 本会議	委員会	
2 8・10	水		委員会	
3 8・11	木	(議員会)	委員会(討論結了)一市会運営委員会	
4 8・12	金	10:00 本会議		

9月市会日程(案)

(6. 6. 14)

月	日	曜日	本会議等	委員会等	備考
7	9・17	火	<議案発送>	市会運営委員会	
6	・18	水			
5	・19	木			
4	・20	金		市会運営委員会	
3	・21	土	――		
2	・22	日	――		
1	・23	月休	――		
1	・24	火	10:00 本会議		
2	・25	水			
3	・26	木		委員会	
4	・27	金			
5	・28	土	――		
6	・29	日	――		
7	・30	月	(議員会)		
8	10・1	火		委員会(討論結了)－市会運営委員会	
9	・2	水	10:00 本会議		
10	・3	木	10:00 本会議(代表質問)		
11	・4	金	10:00 本会議(代表質問)		
12	・5	土	――		
13	・6	日	――		
14	・7	月			
15	・8	火			
16	・9	水			
17	・10	木			
18	・11	金		委員会	
19	・12	土	――		
20	・13	日	――		
21	・14	月祝	――		
22	・15	火			自治記念日
23	・16	水			
24	・17	木			
25	・18	金		委員会	
26	・19	土	――		
27	・20	日	――		
28	・21	月			
29	・22	火			時代祭
30	・23	水			
31	・24	木		(決算特別委員会(総括質疑①))	
32	・25	金		(決算特別委員会(総括質疑②))	
33	・26	土	――	委員会	
34	・27	日	――		
35	・28	月			
36	・29	火			
37	・30	水	(議員会)		
38	・31	木	(議員会)		
39	11・1	金			
40	・2	土	――		
41	・3	日	――		
42	・4	月休	――		
43	・5	火		委員会(討論結了)－市会運営委員会	
44	・6	水	10:00 本会議		

(別記11)

7月特別市会日程(案)

(6.6.20)

月日	曜日	本会議等	委員会等	備考
7 7・2	火	<議案発送>	市会運営委員会	
6 8・3	水			
5 8・4	木			
4 8・5	金			
3 8・6	土	――		
2 8・7	日	――		
1 8・8	月		市会運営委員会	
1 8・9	火	10:00 本会議	委員会	
2 8・10	水		委員会	
3 8・11	木	(議員会)	委員会(討論結了)－市会運営委員会	
4 8・12	金	10:00 本会議		

9月市会日程(案)

(6. 6. 20)

月	日	曜日	本会議等	委員会等	備考
7	9・17	火	<議案発送>	市会運営委員会	
6	・18	水			
5	・19	木			
4	・20	金		市会運営委員会	
3	・21	土	――		
2	・22	日	――		
1	・23	月休	――		
1	・24	火	10:00 本会議		
2	・25	水			
3	・26	木		委員会	
4	・27	金			
5	・28	土	――		
6	・29	日	――		
7	・30	月	(議員会)		
8	10・1	火		委員会(討論結了)－市会運営委員会	
9	・2	水	10:00 本会議		
10	・3	木	10:00 本会議(代表質問)		
11	・4	金	10:00 本会議(代表質問)		
12	・5	土	――		
13	・6	日	――		
14	・7	月			
15	・8	火			
16	・9	水			
17	・10	木			
18	・11	金		委員会	
19	・12	土	――		
20	・13	日	――		
21	・14	月祝	――		
22	・15	火			自治記念日
23	・16	水			
24	・17	木			
25	・18	金		委員会	
26	・19	土	――		
27	・20	日	――		
28	・21	月			
29	・22	火			時代祭
30	・23	水			
31	・24	木		(決算特別委員会(総括質疑①))	
32	・25	金		(決算特別委員会(総括質疑②))	
33	・26	土	――	委員会	
34	・27	日	――		
35	・28	月			
36	・29	火			
37	・30	水	(議員会)		
38	・31	木	(議員会)		
39	11・1	金			
40	・2	土	――		
41	・3	日	――		
42	・4	月休	――		
43	・5	火		委員会(討論結了)－市会運営委員会	
44	・6	水	10:00 本会議		

(別記13)

7月特別市会日程(案)

(6.7.2)

月日	曜日	本会議等	委員会等	備考
7 7・2	火	<議案発送>	市会運営委員会	
6 8・3	水			
5 8・4	木			
4 8・5	金			
3 8・6	土	――		
2 8・7	日	――		
1 8・8	月		市会運営委員会	
1 8・9	火	10:00 本会議	委員会	
2 8・10	水		委員会	
3 8・11	木	(議員会)	委員会(討論終了)－市会運営委員会	
4 8・12	金	10:00 本会議		

議席の変更

4番 土方 莉紗 議員 を 3番に、
8番 加藤 昌洋 議員 を 35番に、
13番 北尾 ゆか 議員 を 4番に、
14番 中高しゅうじ議員 を 13番に、
15番 北川 みき 議員 を 14番に、
16番 もりもと英靖議員 を 15番に、
28番 小島信太郎 議員 を 16番に、
29番 神谷 修平 議員 を 28番に、
30番 久保田正紀 議員 を 29番に、
31番 森 かれん 議員 を 30番に、
32番 菅谷 浩平 議員 を 31番に、
33番 兵藤しんいち議員 を 32番に、
34番 松田けい子 議員 を 33番に、
35番 井上よしひろ議員 を 34番に

変更。

■ 常任委員会

総務消防委員会			
会議の日時	4月 23日 (火) 開会 午前10時01分 散会 午後2時27分		
会議の内容	<ol style="list-style-type: none">1 理事者紹介と事務事業概要の説明 (各局別)2 付託議案審査 2件<ul style="list-style-type: none">・議第63号 市税条例の一部改正・報第1号 市税条例の一部改正3 陳情審査<ul style="list-style-type: none">・陳情第1456号 在留ミャンマー人及び日本に避難を希望する若者の安全確保等の要請4 報告事項<ul style="list-style-type: none">・京都市土地開発公社の解散に向けた取組の進捗状況について5 一般質問<ul style="list-style-type: none">・宿泊税について・災害・防災対策について・消防団活動の更なる支援について・消防団の新入団研修について		
総務消防委員会			
会議の日時	4月 25日 (木) 開会 午後2時01分 散会 午後2時03分		
会議の内容	<ol style="list-style-type: none">1 付託議案審査 2件 (討論結了)<ul style="list-style-type: none">(1) 会派の検討結果 全会派：議第63号は賛成、報第1号は承認(2) 審査結果 表決の結果、全会一致により議第63号は可決し、報第1号は承認することを決定する。		
総務消防委員会			
会議の日時	5月 13日 (月) 開会 午前10時01分 散会 午後2時09分		
会議の内容	<ol style="list-style-type: none">1 報告事項<ul style="list-style-type: none">・次期総合計画の策定に向けた基礎調査の結果について・消防局職員の逮捕について2 一般質問<ul style="list-style-type: none">・東部クリーンセンター跡地活用について・誰もが投票しやすい環境整備について・消防団活動への支援について・消防団施設補助について		

総務消防委員会

会議の日時	6月13日 (木) 開会 午前10時 散会 午後3時11分
会議の内容	<p>1 付託議案審査 2件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議第74号 執行機関の附属機関の設置等に関する条例の一部改正 ・議第75号 火災予防条例の一部改正 <p>2 請願審査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・請願第339号 北陸新幹線京都延伸計画に係る事業推進調査の進捗状況の照会及び結果の開示 ・請願第341号 北陸新幹線延伸計画の断念表明 <p>3 陳情審査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陳情第1905号 人事院に対する国家公務員の地域手当支給率引上げの要請 <p>4 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の懲戒処分について ・「東部クリーンセンター跡地」及び「石田小学校敷地」活用の検討に向けたサウンディング型市場調査について <p>5 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域における消防署の果たす役割について ・京都芸術花火2024における火災予防指導等の消防局の取組について ・消防局職員の2交替制について ・地方自治法改定について ・市税の課税自主権に関わって法人税超過課税について ・市庁舎前広場の活用について <p>6 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法人市民税の超過課税について

総務消防委員会

会議の日時	6月19日 (水) 開会 午後2時12分 散会 午後2時14分
会議の内容	<p>1 付託議案審査 2件 (討論結了)</p> <p>(1) 会派の検討結果</p> <p>全会派：全て賛成</p> <p>(2) 審査結果</p> <p>表決の結果、全会一致により全て可決することを決定する。</p>

総務消防委員会

会議の日時	7月9日 (火) 開会 午前10時22分 散会 午後0時27分
会議の内容	<p>1 陳情審査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陳情第1954号 中国で不法に逮捕された母の救出の要請 <p>2 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行財政局職員の逮捕について

	<p>3 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南区の投票所について ・祇園祭における火災予防指導等の消防局の取組内容について ・AEDの設置について ・職員不祥事に関連し全庁での今後の対応について ・職員不祥事について ・市民税の分割払いについて
--	--

総務消防委員会

会議の日時	7月22日（月） 開会 午前10時 散会 午前11時44分
会議の内容	<p>1 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の懲戒処分について <p>2 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都市持続可能な行財政の運営の推進に関する条例の推進と今後の計画について ・meetus山科-醍醐におけるまちづくりのアイデア募集について

環境福祉委員会

会議の日時	4月23日（火） 開会 午前10時 散会 午後3時06分
会議の内容	<p>1 理事者紹介と事務事業概要の説明（各局別）</p> <p>2 陳情審査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陳情第1457号～1472号 伏見工業高校跡地の活用 ・陳情第1473号～1721号 敬老乗車証制度の交付基準の見直し ・陳情第1722号～1730号 敬老乗車証制度の交付基準の見直し <p>3 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスワクチン接種業務不正請求事案に係る調査委員会による最終報告について <p>4 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光地等の散乱ごみ対策について ・散乱ごみ対策について ・マイクロプラスチックとナノプラスチックの人体への影響について ・エコ学区の取組について ・ケアラー支援条例について ・歯周疾患検診について ・民泊におけるセルフチェックインについて ・AYA世代がん患者への支援制度の拡充について ・がん対策について ・化学物質過敏症について

	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚障害のある方における情報アクセシビリティについて <p>5 要求資料</p> <p>敬老バス回数券に係る市民周知の取組及び交付率の推移（令和5年10月以降）</p>
--	---

環境福祉委員会

会議の日時	5月7日（火） 開会 午前10時 散会 午後1時42分
会議の内容	<p>1 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救護施設の整備に代わる住居を喪失した方等への支援の充実について <p>2 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若い世代に向けた健康づくりの取組について ・敬老乗車証制度及び福祉乗車証制度について ・新型コロナワクチン接種について ・関西電力第100回株主総会への京都市提案及びG7声明を受けての石炭火力発電廃止についての考え方について ・低周波騒音被害について <p>3 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・洛西地域における京阪京都交通バスへの福祉乗車証の適用について ・洛西地域における京阪京都交通バス福祉乗車証適用に係る負担金について

環境福祉委員会

会議の日時	5月22日（水） 開会 午前10時 散会 正午
会議の内容	<p>1 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光地等の散乱ごみ対策について ・小田急のごみ収集サポートシステム「WOOMS」について ・西京区大原野における廃棄物不法投棄堆積場の対策について ・脱炭素先行地域事業における既存住宅の断熱改修等の補助申請及び改修について ・事業系ごみの分別収集について ・ひきこもり支援について ・京都市動物愛護事業推進基金について ・麻しん（はしか）発生を受けた対応について ・障害者就労について ・老人保養センターの在り方について ・HPVワクチンキャッチアップ接種終了に向けた取組について

環境福祉委員会

会議の日時	6月13日（木） 開会 午前10時 散会 午後1時42分
会議の内容	<p>1 付託議案審査 1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議第71号 専用水道の水道技術管理者の資格に関する条例の一部改正 <p>2 請願審査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・請願第340号 訪問介護費引下げの撤回及び介護報酬引上げの再改定の早期

	<p>実施の要請</p> <ul style="list-style-type: none"> ・請願第342号 ケア労働者の賃上げ及び人員確保等の要請 <p>3 陳情審査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陳情第1906号 ひと・まち交流館京都の会議室無料化等 ・陳情第1907号 ひと・まち交流館京都の利用料の見直し ・陳情第1909号、1910号 敬老乗車証制度の交付基準の見直し ・陳情第1911号～1949号 敬老乗車証制度の交付基準の見直し <p>4 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再犯防止に向けて ・野良猫への不適切な給餌について ・聞こえに課題のある方への合理的配慮による環境整備について ・イベント等のエコ化の推進について ・ごみ収集業務と東北部クリーンセンターの運転監視業務の民間委託について ・自販機横リサイクルボックスへの異物混入低減の取組等について ・ごみの分別について <p>5 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひと・まち交流館京都利用者満足度アンケート結果について
--	--

環境福祉委員会

会議の日時	6月19日 (水) 開会 午後2時09分 散会 午後2時11分
会議の内容	<p>1 付託議案審査 1件 (討論結了)</p> <p>(1) 会派等の検討結果 全会派：賛成</p> <p>(2) 審査結果 表決の結果、全会一致により可決することを決定する。</p>

環境福祉委員会

会議の日時	7月9日 (火) 開会 午前10時22分 散会 午後2時38分
会議の内容	<p>1 請願審査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・請願第340号 訪問介護費引下げの撤回及び介護報酬引上げの再改定の早期実施の要請 <p>2 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活保護事務に係る不適切な事務処理について <p>3 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・敬老乗車証制度の制度検証について ・ケアマネジャーの窃盗による逮捕事案について ・新型コロナウイルス感染症ワクチン接種事業に係る受託業者による個人情報の漏えいについて ・7月3日付け京都新聞朝刊の記事においてケアマネジャーが複数回数にわたり利用者の預貯金を窃盗した旨の報道について

	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者就労支援について ・京都市地域の福祉活動応援事業について ・猛暑における生活困窮者対策について ・祇園祭期間中の散乱ごみ対策について ・関西電力の株主総会について ・北部クリーンセンターにおける環境政策局職員の逮捕のその後について ・きょうと生物多様性センター令和6年充実事業について
4 要求資料	<ul style="list-style-type: none"> ・保健福祉局における個人情報の提供を含むイセトへの委託業務一覧 ・新型コロナウイルスワクチン接種業務の委託に係る仕様書 ・国民健康保険事業の委託に係る仕様書 ・コンプライアンス推進月間における職員チェックシートについて

環境福祉委員会

会議の日時	7月23日（火）開会 午前10時 散会 午後1時38分
会議の内容	<p>1 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都市防鳥用ケージ助成とごみの出し方について ・ごみの分別収集について ・京都市における公害苦情・大気・水質等環境調査結果について ・家庭ごみにおけるアルミ付き紙パックの分別回収について ・小規模個人事業主の事業ごみについて ・ベトナム語、スリランカ語、ネパール語などごみ出しルールの多言語化について ・近年の発生ごみ量と今後のごみの減量対策等について ・猛暑における熱中症対策及び地球温暖化対策について ・マイナンバーカードと健康保険証の一体化について ・京都市暮らし応援給付金（調整給付）について ・京北病院の今後の在り方について ・地域で支える連携体制について ・高齢者施設等におけるコロナ対応について

文教はぐくみ委員会

会議の日時	4月23日（火）開会 午前10時 散会 午後2時50分
会議の内容	<p>1 理事者紹介と事務事業概要の説明（各局別）</p> <p>2 陳情審査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陳情第1732号 中学校給食の学校調理に係る全校再調査の実施 ・陳情第1733号 学校調理方式による全員制中学校給食の実施 ・陳情第1734号 洛西中学校における親子方式での全員制給食の早期実施 ・陳情第1735号 自校調理方式による全員制中学校給食の実施等

	<ul style="list-style-type: none"> ・陳情第1736号 給食センターの建設に係る施設調査の実施
3 一般質問	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめの重大事態について ・発達障害のある児童への対応について ・大阪・関西万博への子供たちの参加について ・正規職員の割合について ・文化財行政について ・京都市立芸大の食堂について ・京都市立芸大生の公募展の応募状況について ・市立芸大の取組について ・待機児童の状況について ・こども誰でも通園制度について ・保育園・こども園の行事について ・産後ケア事業について
4 要求資料	<ul style="list-style-type: none"> ・給食センター方式による全員制中学校給食の実施に係る配達時間の検証結果について（塔南高校跡地から遠方の中学校への実際の走行時間） ・京都市立芸術大学の現行のグラウンドの広さ及び設置基準 ・キッチンカー設置の概要及び条件等

文教はぐくみ委員会

会議の日時	5月8日（水）開会 午前10時 散会 午前11時55分
会議の内容	<p>1 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未就園児について ・拡大新生児マスクリーニングについて ・不登校について ・就学援助制度と保護者負担について ・教員採用について ・中学校給食について ・無戸籍者について ・困難な問題を抱える女性への支援のための施策について ・香害問題について <p>2 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・持続可能な学校体制構築のための市独自加配措置について ・PFIアドバイザリー業務の受託業者に係る仕様書について

文教はぐくみ委員会

会議の日時	5月22日（水）開会 午前10時 散会 午後3時36分
会議の内容	<p>1 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時代に即した区庁舎整備の方検討調査（南区役所）報告

	<p>2 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ環境について ・困難な問題を抱える女性への支援について ・京都市の婚活事業について ・全員制中学校給食について ・全員制中学校給食の安定的な運営について ・中学校給食について ・大阪・関西万博の見学事業について ・教育施設におけるカスタマーハラスメントの対応について ・児童福祉施設等におけるカスタマーハラスメントの対応について ・保育園の運営について ・学童保育の運営の実態について ・子どもの権利条約批准30年における京都市版大綱について ・1か月児健康診査について <p>3 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度学童クラブ事業登録児童数、クラス数及び職員数（令和6年4月1日現在）
--	---

文教はぐくみ委員会

会議の日時	6月13日（木） 開会 午前10時 散会 午後4時05分
会議の内容	<p>1 付託議案審査 1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議第72号 認定こども園の認定の要件等に関する条例の一部改正 ・議第77号 執行機関の附属機関の設置等に関する条例の一部改正 ・議第79号 京都市立西総合支援学校増築工事請負契約の変更について <p>2 請願審査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・請願第343号 東山泉小中学校の全学年での学校調理方式による給食の実施 <p>3 陳情審査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陳情第1950号 民間保育園等への人件費等補助金の見直し ・陳情第1951号 山科区における学校調理方式による中学校給食の実施 ・陳情第1952号 学校調理方式による全員制中学校給食の実施 <p>4 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都市マイナンバーカードセンターの移転及び証明書発行コーナー営業時間の見直しについて ・京都市女性のための相談支援センターの開所について <p>5 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こども誰でも通園制度について ・こども誰でも通園制度について ・芸大新キャンパス移転後の学生の声・意見について ・文化芸術支援について

文教はぐくみ委員会

会議の日時	6月19日（水）開会 午後2時9分 散会 午後2時11分
会議の内容	<p>1 付託議案審査 3件（討論結了）</p> <p>(1) 会派の検討結果</p> <p>自民、維京国、公明、民主：全て賛成 共産：議第77号に反対、その他の議案は賛成</p> <p>(2) 審査結果</p> <p>表決の結果、議第77号は挙手多数、その他の議案は全会一致により全て原案のとおり可決することを決定する。</p>

文教はぐくみ委員会

会議の日時	7月10日（水）開会 午前10時 散会 午後3時7分
会議の内容	<p>1 請願審査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・請願第343号 東山泉小中学校の全学年での学校調理方式による給食の実施 <p>2 陳情審査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陳情第1955号～1977号 竹の里小学校跡地の活用 <p>3 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都マラソン2024大会の総括及び2025大会の概要について <p>4 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いじめ重大事態について ・いじめ、体罰、学校事故等における第三者委員会の設置について ・歯科健診について ・学校現場における歯科健診の実施について ・中学校給食について ・中学校給食について ・美術館の今後の運営について ・京都市女性のための相談支援センターみんとの開設後の状況について ・消費生活総合センター相談員の処遇改善について ・京都ならではの歴史博物館の機能の検討について ・保育園等における外国にルーツを持つ子供の対応について ・京北域保育所の今後の在り方に関する意見交換会について ・こども誰でも通園制度について ・青少年活動センターについて <p>5 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都マラソン2024「運営業務」について ・京都マラソン2024の経済波及効果等について <p>6 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「生活文化の継承・創造～文化都市京都の発展と子供たちの未来のために～」を年間テーマに設定することを決定する。

文教はぐくみ委員会

会議の日時	7月24日（水） 開会 午前10時1分 散会 午後3時4分
会議の内容	<p>1 請願審査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・請願第346号 給食センター建設の見直し等 ・請願第347号 学校調理方式による全員制中学校給食の早期実施 <p>2 陳情審査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陳情第1979号、1980号 子ども・子育て支援交付金を活用した学童保育等職員の賃金の引上げ ・陳情第1981号 子ども・子育て支援交付金を活用した学童保育事業等への委託料や補助金の増額等 <p>3 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京北地域における保育所の在り方について ・京北地域保育所の今後の在り方に関する意見交換会について ・次期はぐくみプランの策定に向けての子供・若者の意見聴取の取組状況について ・児童福祉法等の一部を改正する法律について ・修学旅行について ・休業期間の子供たちの過ごし方について ・教職員の職場環境について ・今後の図書館について ・宝が池公園運動施設等について ・スポーツができる公園の整備について ・ナイトミュージアムKANSAIの実施について ・困難な問題を抱える女性の支援について <p>4 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京北地域3保育所における意見交換会において出された主な意見等について

まちづくり委員会

会議の日時	4月24日（水） 開会 午前10時 散会 午後2時35分
会議の内容	<p>1 理事者紹介と事務事業概要の説明（各局別）</p> <p>2 請願審査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・請願第338号 桃山丘陵地域の交通機関の改善 <p>3 陳情審査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陳情第1737号 北山文化・交流拠点地区の都市計画マスタープランからの削除 <p>4 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・meetus山科-醍醐（山科・醍醐プロジェクト）について ・細街路の拡幅事業の進捗状況について ・松ヶ崎かんぽ跡地のマンション建設について ・住替え事業の進捗状況について

	<ul style="list-style-type: none"> ・建築審査課における京町家認定制度について ・相国寺北側ホテル建設について ・杉阪盛土問題について ・道路事業における京都市予算等に対する要望の進捗状況について ・石畳風の舗装道路の長期維持策について ・元松賀茂児童公園拡張予定地の売却について ・カーブミラーの一斉点検の進捗状況について ・ＪＲ奈良線の西改札口について ・宝が池公園の魅力向上について ・Park-UP事業について
--	--

まちづくり委員会

会議の日時	5月9日（木）開会 午前10時 散会 午後0時21分
会議の内容	<p>1 請願審査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・請願第338号 桃山丘陵地域の交通機関の改善 <p>2 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北区鷹峯での新たな土砂の埋立て計画について ・大型連休を受けた観光課題解決に向けた対応について ・ライドシェアについて ・西野山市営住宅における取組及び築50年以上経過している市営住宅の課題と対策について ・聖護院門跡前のマンション建設計画の指導について ・大型連休を受けた自転車利用者への対応について ・京都市都市緑化審議会について ・自転車走行環境整備について ・街路樹及び落ち葉清掃について ・街路樹のせん定計画とその実施方法について ・まちの樹ペアレント制度について

まちづくり委員会

会議の日時	5月23日（木）開会 午前10時1分 散会 午後4時17分
会議の内容	<p>1 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市再生緊急整備地域の拡大について <p>2 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山科・醍醐地域の今後の交通政策について ・密集市街地のこみち改善事業の進捗状況について ・杉阪地域の盛土開発に対する指導について ・子育て世代の支援に向けた住宅政策について ・民間バス、市バスなど公共交通の在り方について ・道路のり面の防災対策について

	<ul style="list-style-type: none"> ・稻荷山トンネルの鴨川東入口付近の渋滞対策について ・みぶ身体障害者福祉社会館への道路整備について ・公園愛護協力会の今後の方針について ・淀城跡公園再整備計画について ・松賀茂公園及び元拡張予定地の今後について ・市認定道路の舗装改修について
--	---

まちづくり委員会

会議の日時	6月14日（金） 開会 午前10時 散会 午後4時14分
会議の内容	<p>1 付託議案審査 3件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議第73号 地区計画の区域内における建築物等の制限に関する条例の一部改正 ・議第80号 市道路線の認定について ・議第81号 市道路線の廃止について <p>2 請願審査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・請願第344号 市営住宅の家賃減免制度の見直し <p>3 陳情審査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陳情第1908号 川西市営住宅団地内広場の存続 <p>4 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元京都市ラクト健康・文化館活用に係る契約候補事業者の辞退について ・小栗栖排水機場周辺地域の浸水被害に係る損害賠償請求訴訟について <p>5 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町家の維持保全について ・指定管理者選定等委員会における市民公募委員募集に当たっての対象市営住宅について ・出水期に向けた河川防災の取組について ・今熊野橋架替工事とまちづくりについて ・御苑周辺の歩行空間整備について ・公園の除草と樹木管理について ・公園整備計画について

まちづくり委員会

会議の日時	6月19日（水） 開会 午後2時33分 散会 午後2時35分
会議の内容	<p>1 付託議案審査 3件（討論結了）</p> <p>(1) 会派等の検討結果</p> <p>自民、維京国、公明、民主：全て賛成</p> <p>共産：議第73号に反対、その他の議案は賛成</p> <p>(2) 審査結果</p> <p>表決の結果、議第73号は挙手多数、その他の議案は全会一致により全て原案のとおり可決することを決定する。</p>

まちづくり委員会				
会議の日時	7月10日 (水) 開会 午前10時1分 散会 午後1時39分			
会議の内容	1 陳情審査 <ul style="list-style-type: none"> ・陳情第1978号 マンション建設の指導（左京区聖護院円頓美町） 2 一般質問 <ul style="list-style-type: none"> ・密集市街地のこみち改善事業の進捗状況について ・市営住宅の指定管理者について ・上賀茂「愛染倉」跡地の再開発について ・Park-UP事業について ・鴨川沿いの歩行空間等の環境整備について ・錦坊城公園のリニューアルについて ・みっけ隊アプリの活用状況について ・通称岩田山について ・哲学の道の維持管理について 3 特記事項 <ul style="list-style-type: none"> ・理事者紹介（都市計画局） 			
まちづくり委員会				
会議の日時	7月25日 (木) 開会 午前10時1分 散会 午後0時32分			
会議の内容	1 一般質問 <ul style="list-style-type: none"> ・密集市街地の防災・減災対策について ・鴨川魅力向上プロジェクトについて ・相国寺北門ホテル建設計画について ・魅力ある夜間景観への取組について ・震災対策（災害予防計画）における都市計画局の役割について ・公園愛護協力会との情報共有・連携について ・Park-UP事業について ・通称岩田山について ・東高瀬川改修の進捗状況について ・山科・醍醐プロジェクト（meetus）における公園利活用について（六兵衛池公園） ・大規模災害対策について ・小栗栖排水機場周辺地域の浸水被害に係る損害賠償請求訴訟の判決について ・二条公園の維持管理について 			

産業交通水道委員会				
会議の日時	4月24日 (水) 開会 午前10時 散会 午後4時24分			

会議の内容	<p>1 理事者紹介と事務事業概要の説明（各局別）</p> <p>2 陳情審査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陳情第1731号 市バス運賃値上げ計画の撤回 ・陳情第1738号 令和6年6月実施の市バス新路線・ダイヤの見直し ・陳情第1739号～1903号 西京区・洛西地域などのバス運賃値上げの中止等 ・陳情第1904号 西京区の市バス運賃値上げ及び路線変更、減便の見直し <p>3 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光特急バスについて ・広告枠の活用等について ・運賃の障害者割引について ・市バス混雑対策とバス待ち環境の向上について ・子ども若者未来応援自動販売機について ・能登半島地震における支援活動と今後について ・能登半島支援と京都市の地震被害想定による復旧計画について ・万博に向けた機運醸成等について ・観光バスの路上駐車対策について ・大阪・関西万博の機運醸成について ・中小企業支援及び伝統産業後継者支援について ・スタートアップ支援について ・中小企業の賃上げについて
-------	--

産業交通水道委員会

会議の日時	5月17日（金） 開会 午前10時 散会 午後3時26分
会議の内容	<p>1 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「観光特急バス」の運行による効果の検証について <p>2 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水道料金の収入等について ・下水の未接続対策について ・DXを活用したリスク管理について ・市バスの運行について ・洛西エリアの運賃とダイヤについて ・ゴールデンウイークにおける市バス・地下鉄の混雑緩和対策の取組状況等について ・海外企業の誘致について ・伝統産業の技術承継とAI活用について ・万博関連事業について ・商店街振興について ・中小企業の担い手確保と大学生の市内就職について ・代位弁済について <p>3 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水洗化工事に関する支援について

産業交通水道委員会

会議の日時	6月14日 (金) 開会 午前10時 散会 午後3時14分
会議の内容	<p>1 付託議案審査 1件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議第76号 水道事業条例の一部改正 <p>2 請願審査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・請願第345号 向島地域の住民の交通費の負担軽減 <p>3 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市バスがお客様を乗車させたまま回送運行を継続した事案について <p>4 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関電との包括協定について ・直結給水について ・ウォーターPPPについて ・防災危機管理について ・緊急相談窓口について ・バス運賃の値上げについて ・バス路線維持補助金について ・地下鉄ダイヤの見直しについて ・祇園祭有料観覧席について ・河川敷農地の適正管理について ・企業立地促進プロジェクトについて ・森林環境税について ・中小企業における賃上げについて

産業交通水道委員会

会議の日時	6月19日 (水) 開会 午後2時30分 散会 午後2時32分
会議の内容	<p>1 付託議案審査 1件 (討論結了)</p> <p>(1) 会派等の検討結果</p> <p>全会派：賛成</p> <p>(2) 審査結果</p> <p>表決の結果、全会一致により可決することを決定する。</p>

産業交通水道委員会

会議の日時	7月9日 (火) 開会 午前10時21分 散会 午後3時45分
会議の内容	<p>1 付託議案審査 3件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議第88号 京都市中央卸売市場第一市場整備工事（新青果棟（仮称）第1期工事）請負契約の締結について ・議第89号 京都市中央卸売市場第一市場整備工事（新青果棟（仮称）電気設備工事）請負契約の締結について ・議第90号 京都市中央卸売市場第一市場整備工事（新青果棟（仮称）空気調

	<p>和及び衛生設備工事) 請負契約の締結について</p> <p>2 陳情審査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陳情第1953号 小規模企業及び家族経営者への緊急経済対策 <p>3 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上下水道局職員の逮捕について ・京都市上下水道局アプリの運用開始について <p>4 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市におけるロボット産業等に対する支援について ・伝統産業の担い手育成支援について ・市バス路線のダイヤ改正について ・京阪京都交通との市バス定期券及び福祉乗車証の共通利用化における対象券種について ・民間バス運賃値上げ後の影響と動向について
--	--

産業交通水道委員会

会議の日時	7月11日 (木) 開会 午後2時 散会 午後2時02分
会議の内容	<p>1 付託議案審査 3件 (討論結了)</p> <p>(1) 会派等の検討結果</p> <p>自民、維京国、公明、民主、無：全て賛成</p> <p>共産：全て反対</p> <p>(2) 審査結果</p> <p>表決の結果、挙手多数により全て原案のとおり可決することを決定する。</p>

産業交通水道委員会

会議の日時	7月26日 (金) 開会 午前10時 散会 午後6時28分
会議の内容	<p>1 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員による無賃乗車等について ・令和5（2023）年京都観光総合調査の結果について <p>2 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上下水道局における熱中症対策について ・コンプライアンスについて ・ドライミストについて ・交通局における熱中症対策について ・観光特急バスと快速バスの運行について ・ドライミストについて ・森林政策について ・中小企業における原価上昇分の価格転嫁について ・スタートアップについて ・コンテンツ産業について ・IVSとベンチャー支援について

- ・農林業務における熱中症対策について
- ・ドライミストについて

3 要求資料

- ・令和6年6月に新設した「観光特急バス」及び「快速バス」の運行状況等について

■ 予算特別委員会

予算特別委員会

会議の日時	6月4日（火） 開会 午後4時08分 散会 午後4時11分
会議の内容	<p>1 正副委員長の互選</p> <p>委員長 宇佐美 賢一 委員 副委員長 田中 たかのり 委員 小 島 信太郎 委員 山 田 こうじ 委員 増 成 竜 治 委員 みちはた 弘之 委員 神 谷 修 平 委員</p> <p>2 分科会の設置</p> <p>別記15のとおり3個の分科会を設置することを決定する。</p> <p>3 分科会委員の選任</p> <p>別記16のとおり選任することを決定する。</p> <p>4 審査日程</p> <p>審査日程案（別記17）のとおりとする。</p>

予算特別委員会第1分科会・第2分科会・第3分科会合同分科会

会議の日時	6月4日（火） 開会 午後4時11分 散会 午後4時12分
会議の内容	<p>1 正副主査の互選</p> <p>第1分科会 主 査 小 島 信太郎 副委員長 副主査 みちはた 弘之 副委員長</p> <p>第2分科会 主 査 田中 たかのり 副委員長 副主査 増 成 竜 治 副委員長</p> <p>第3分科会 主 査 山 田 こうじ 副委員長 副主査 神 谷 修 平 副委員長</p> <p>2 審査日程</p> <p>審査日程案（別記17）のとおりとする。</p>

予算特別委員会第1分科会

会議の日時	6月5日（水） 開会 午前10時 散会 午後4時30分
会議の内容	<p>1 付託議案審査（行財政局質疑）</p> <ul style="list-style-type: none">・議第64号 6年度京都市一般会計補正予算・議第65号 6年度京都市国民健康保険事業特別会計補正予算・議第66号 6年度京都市介護保険事業特別会計補正予算・議第67号 6年度京都市後期高齢者医療特別会計補正予算・議第68号 6年度京都市自動車運送事業特別会計補正予算

	<ul style="list-style-type: none"> ・議第69号 6年度京都市高速鉄道事業特別会計補正予算 ・議第70号 執行機関の附属機関の設置等に関する条例の一部改正 ・議第78号 京都市勧業館整備工事（熱源設備工事等）請負契約の変更
--	---

予算特別委員会第2分科会

会議の日時	6月5日（水）開会 午前10時 散会 午後5時40分
会議の内容	1 付託議案審査（都市計画局、建設局質疑） <ul style="list-style-type: none"> ・議第64号 6年度京都市一般会計補正予算 ほか7件

予算特別委員会第3分科会

会議の日時	6月5日（水）開会 午前10時 散会 午後4時55分
会議の内容	1 付託議案審査（交通局質疑） <ul style="list-style-type: none"> ・議第64号 6年度京都市一般会計補正予算 ほか7件 2 要求資料 <ul style="list-style-type: none"> ・「古都京都の文化財」へ向かう市バス赤字路線について

予算特別委員会第1分科会

会議の日時	6月6日（木）開会 午前10時01分 散会 午後6時41分
会議の内容	1 付託議案審査（環境政策局、保健福祉局質疑） <ul style="list-style-type: none"> ・議第64号 6年度京都市一般会計補正予算 ほか7件

予算特別委員会第2分科会

会議の日時	6月6日（木）開会 午前10時01分 散会 午後5時39分
会議の内容	1 付託議案審査（文化市民局、子ども若者はぐくみ局質疑） <ul style="list-style-type: none"> ・議第64号 6年度京都市一般会計補正予算 ほか7件

予算特別委員会第3分科会

会議の日時	6月6日（木）開会 午前10時 散会 午後3時31分
会議の内容	1 付託議案審査（産業観光局質疑） <ul style="list-style-type: none"> ・議第64号 6年度京都市一般会計補正予算 ほか7件 2 要求資料 <ul style="list-style-type: none"> ・外資系企業誘致の取組等について ・観光マナー啓発媒体に掲げる違反行為の根拠法令等について

予算特別委員会第1分科会

会議の日時	6月7日（金）開会 午前10時01分 散会 午後2時11分
会議の内容	1 付託議案審査（総合企画局質疑） <ul style="list-style-type: none"> ・議第64号 6年度京都市一般会計補正予算 ほか7件 2 要求資料 <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少対策の立案に活用している市内の若者・子育て世代のニーズ把握

予算特別委員会第2分科会

会議の日時	6月7日（金） 開会 午前10時 散会 午後1時47分
会議の内容	1 付託議案審査（教育委員会質疑） ・議第64号 6年度京都市一般会計補正予算 ほか7件

予算特別委員会

会議の日時	6月12日（水） 開会 午前10時 散会 午後5時42分
会議の内容	1 付託議案審査（総括質疑） ・議第64号 6年度京都市一般会計補正予算 ほか7件

予算特別委員会

会議の日時	6月19日（水） 開会 午後3時03分 散会 午後3時07分
会議の内容	<p>1 付託議案審査 8件（討論結了）</p> <p>(1) 会派の検討結果</p> <p>自民、公明、民主、無（片桐）、無（繁）、無（平田）：全て賛成 継京国：全て賛成。議第64号、68号、69号に対し2個の付帯決議を付す。 共産：議第64号、65号、67号は反対。その他の議案は賛成。 無（井崎）：議第64号は反対。その他の議案は賛成。</p> <p>(2) 審査結果</p> <p>ア 議第64号、65号、67号は挙手多数、その他の議案は全会一致により全て原案のとおり可決することを決定する。</p> <p>イ 付帯決議の取りまとめは、正副委員長と各会派の代表に一任することとする。</p>

予算特別委員会の分科会
 (委員会要綱3及び4による)

分科会	所 管
第1分科会	環境政策局、行財政局、総合企画局、保健福祉局、会計管理者、消防局、選挙管理委員会、人事委員会、監査委員及び市会事務局の所管に属する事項並びに第2分科会及び第3分科会の所管に属しない事項
第2分科会	文化市民局、子ども若者はぐくみ局、都市計画局、建設局及び教育委員会の所管に属する事項
第3分科会	産業観光局、交通局及び上下水道局の所管に属する事項

予算特別委員会第1分科会委員

しまもと 京司	議員	田 中 明 秀	議員	谷 口 みゆき	議員
橋 村 芳 和	議員	みちはた 弘之	議員	森 田 守	議員
宇佐美 賢 一	議員	江 村 理 紗	議員	北 川 み き	議員
小 島 信太郎	議員	菅 谷 浩 平	議員	もりもと 英靖	議員
加 藤 あ い	議員	河 合 ようこ	議員	玉 本 なるみ	議員
西 野 さち子	議員	山 本 陽 子	議員	青 野 仁 志	議員
かわしま 優子	議員	くまざわ 真昭	議員	松 田 けい子	議員
きくち 一 秀	議員				

以上22名

予算特別委員会第2分科会委員

井 上 よしひろ	議員	さくらい 泰広	議員	田 中 たかのり	議員
津 田 大 三	議員	富 きくお	議員	山 本 しゅうじ	議員
大 津 裕 太	議員	おんづか 功	議員	こうち 大 輔	議員
中 高 しゅうじ	議員	土 方 莉 紗	議員	森 かれん	議員
赤 阪 仁	議員	えもと かよこ	議員	くらた 共 子	議員
とがし 豊	議員	やまね 智 史	議員	中 村 ま り	議員
兵 藤 しんいち	議員	増 成 龍 治	議員	湯 浅 光 彦	議員
天 方 ひろゆき	議員	繁 隆 夫	議員		

以上23名

予算特別委員会第3分科会委員

下 村 あきら	議員	寺 田 一 博	議員	西 村 義 直	議員
平 山 たかお	議員	椋 田 隆 知	議員	山 本 恵 一	議員
神 谷 修 平	議員	河 村 諒	議員	北 尾 ゆ か	議員
久保田 正 紀	議員	中 野 洋 一	議員	北 山 ただお	議員
平 井 良 人	議員	森 田 ゆみ子	議員	山 田 こうじ	議員
西 山 信 昌	議員	平 山 よしかず	議員	吉 田 孝 雄	議員
井 崎 敦 子	議員	片 桐 直 哉	議員	平 田 圭	議員

以上21名

予算特別委員会審査日程(案)

月　日	日　　程			参　考
6月5日 (水)	第1分科会	第2分科会	第3分科会	
	行財政局	都市計画局・建設局	交通局	
6日 (木)	環境政策局・保健福祉局	文化市民局・子ども若者はぐくみ局	産業観光局	
7日 (金)	総合企画局	教育委員会		
8日 (土)				－休日－
9日 (日)				－休日－
10日 (月)				
11日 (火)	(分科会審査内容報告作成配付)			
12日 (水)	委員会(総括質疑)			
13日 (木)				
14日 (金)				(理事会)
15日 (土)				－休日－
16日 (日)				－休日－
17日 (月)				(議員会)
18日 (火)				(議員会)
19日 (水)	委員会(討論結了)			議運
20日 (木)	委員長報告			本会議

■ 栄典・表彰関連

名 称	氏 名	表 彰 日	備 考
全国市議会議長会 議員特別表彰	西 野 さちこ 議員 玉 本 なるみ 議員 下 村 あきら 議員	5月31日 (伝達表彰)	在職25年以上 在職15年以上

■ 異動関連

1 議員の辞職（5月31日）

5月24日に朝倉亮議員（維京国）から市会議員の辞職届が提出され、5月31日付けで許可された。

2 議員の所属会派の届出

加藤昌洋議員から、所属会派について、7月8日付けで自由民主党京都市会議員団に所属するとの届出があった。

■ 議案処理一覧

令和6年定例会（4月開会市会）

1 市長提出議案

提出 月日	議決 月日	議案 番号	件 名	審議 結果	自 民	維 京 國	共 産	公 明	民 主	無 * 1	無 * 2	無 * 3	無 * 4	付帯決議等
4.22	4.26	議63	京都市市税条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
4.22	4.26	報1	京都市市税条例の一部を改正する条例の制定について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

(○×は議案に対する各会派の態度。○=賛成、×=反対、-=欠席)

無1=（井崎敦子議員）、無2=（片桐直哉議員）、無3=（繁隆夫議員）、無4=（平田圭議員）

令和6年定例会（5月市会）

1 議員提出議案

提出 月日	議決 月日	議案 番号	件 名	審議 結果	自 民	維 京 國	共 産	公 明	民 主	無 * 1	無 * 2	無 * 3	無 * 4	提出会派等
6.20	6.20	市会議1	手話言語における適切かつ時代に即した表現の在り方の議論と普及を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市会議員全員
6.20	6.20	市会議2	介護従事者の処遇の改善に資する必要な措置を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市会議員全員
6.20	6.20	市会議3	災害発生時における信頼性の高い情報連携体制の構築への支援を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	自民、維京国、公明、民主、無所属2、無所属3、無所属4
6.20	6.20	市会議4	聴覚補助機器等の積極的な活用への支援を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	自民、共産、公明、民主、無所属1、無所属2、無所属3、無所属4
6.20	6.20	市会議5	ライドシェア事業に係る法制度については地域の実情や課題を踏まえ、慎重な検討を求める意見書の提出について	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	自民、共産、公明、民主、無所属1、無所属2、無所属3、無所属4
6.20	6.20	市会議6	ミャンマー国軍による暴力行為の即時停止と民主的政治体制の早期回復の働き掛けを強く求める意見書の提出について	可決	退	○	○	退	○	○	○	○	退	○
6.20	6.20	市会議7	コメの供給不足の懸念に対して適切な対応を求める意見書の提出について	可決	×	○	○	×	○	○	○	○	×	○
6.20	6.20	市会議8	下水道の維持管理・更新におけるウォーターPPP導入に向けての丁寧な対応を求める意見書の提出について	可決	○	○	×	○	×	×	×	○	×	公明
6.20	6.20	市会議9	パーティ一券の購入を含む企業団体献金の全面禁止を求める意見書の提出について	否決	×	×	○	×	×	○	○	×	○	共産
6.20	6.20	市会議10	原子力発電からの撤退を明確にすることを求める意見書の提出について	否決	×	×	○	×	×	○	×	×	×	共産
6.20	6.20	市会議11	地方自治法改定の撤回を求める意見書の提出について	否決	×	×	○	×	×	○	×	×	×	共産
6.20	6.20	市会議12	大阪・関西万博の中止を求める意見書の提出について	否決	×	×	○	×	×	○	×	×	×	共産

(○×は議案に対する各会派の態度。○=賛成、×=反対、退=退場)

無1=（井崎敦子議員）、無2=（片桐直哉議員）、無3=（繁隆夫議員）、無4=（平田圭議員）

2 市長提出議案

提出 月日	議決 月日	議案 番号	件 名	審議 結果	自 民	維 京 國	共 産	公 明	民 主	無 * 1	無 * 2	無 * 3	無 * 4	付帯決議等
5.31	6.20	議64	令和6年度京都市一般会計補正予算	可決	○	○	×	○	○	×	○	○	○	
5.31	6.20	議65	令和6年度京都市国民健康保険事業特別会計補正予算	可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	
5.31	6.20	議66	令和6年度京都市介護保険事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
5.31	6.20	議67	令和6年度京都市後期高齢者医療特別会計補正予算	可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	
5.31	6.20	議68	令和6年度京都市自動車運送事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
5.31	6.20	議69	令和6年度京都市高速鉄道事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
5.31	6.20	議70	京都市執行機関の附属機関の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

(○×は議案に対する各会派の態度。○=賛成、×=反対)

無1=（井崎敦子議員）、無2=（片桐直哉議員）、無3=（繁隆夫議員）、無4=（平田圭議員）

令和6年定例会（7月特別市会）

1 市長提出議案

(○×は議案に対する各会派の態度。○=賛成、×=反対)

無1=（井崎敦子議員）、無2=（片桐直哉議員）、無3=（繁隆夫議員）、無4=（平田圭議員）

■ 意見書・決議

- 1 手話言語における適切かつ時代に即した表現の在り方の議論と普及を求める意見書
(6月20日可決、市会議員全員 共同提案)
- 2 介護従事者の処遇の改善に資する必要な措置を求める意見書
(6月20日可決、市会議員全員 共同提案)
- 3 災害発生時における信頼性の高い情報連携体制の構築への支援を求める意見書
(6月20日可決、自民、維京国、公明、民主、無(片桐)、無(繁)、無(平田) 共同提案)
- 4 聴覚補助機器等の積極的な活用への支援を求める意見書
(6月20日可決、自民、共産、公明、民主、無、無、無、無 共同提案)
- 5 ライドシェア事業に係る法制度については地域の実情や課題を踏まえ、慎重な検討を求める意見書
(6月20日可決、自民、共産、公明、民主、無(井崎)、無(繁)、無(平田) 共同提案)
- 6 ミャンマー国軍による暴力行為の即時停止と民主的政治体制の早期回復の働き掛けを強く求める意見書
(6月20日可決、維京国、共産、無(井崎) 共同提案)
- 7 コメの供給不足の懸念に対して適切な対応を求める意見書
(6月20日可決、維京国、共産 共同提案)
- 8 下水道の維持管理・更新におけるウォーターPPP導入に向けての丁寧な対応を求める意見書
(6月20日可決、公明提案)
- 9 パーティー券の購入を含む企業団体献金の全面禁止を求める意見書
(6月20日否決、共産提案)
- 10 原子力発電からの撤退を明確にすることを求める意見書
(6月20日否決、共産提案)
- 11 地方自治法改定の撤回を求める意見書
(6月20日否決、共産提案)
- 12 大阪・関西万博の中止を求める意見書
(6月20日否決、共産提案)

手話言語における適切かつ時代に即した表現の在り方の議論と普及を求める意見書
の提出について

手話言語における適切かつ時代に即した表現の在り方の議論と普及を求める意見書を次のとおり提出する。

令和6年6月20日提出

提出者 市会議員全員

令和 年 月 日

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、
総務大臣、厚生労働大臣、
共生社会担当大臣 宛て

京都 市会議長名

手話言語における適切かつ時代に即した表現の在り方の議論と普及を求める
意見書

本市では、平成28年に「京都市手話言語がつなぐ心豊かな共生社会を目指す条例（手話言語条例）」を議員提案により全会一致で可決・施行するとともに、手話は言語であり、手話に対する理解の促進に努めることで、手話を必要とする人を含め、全ての人が相互に人格と個性を尊重することができる豊かな共生社会の実現を目指して取り組んできたところである。

その一環として先般、令和6年6月4日に、手話を用いた「手歌」と歌声を奏でるホワイトハンドコーラスNIPPON京都支部の子どもたちの訪問も受け、更なる共生社会の実現を目指す団体の活動を御紹介いただき、日頃の活動の成果として手歌パフォーマンスを御披露いただいた。

その際、手話には、イメージを手の動きで表現する言葉がある中で、「障害者」と表現する場合には、「壊れた」「人」と表現するため、「私たちは壊れた人ではなく「個性のある人」である、と広めたい」との訴える声があった。

この「壊れた人」との表現は、障害の概念が、かつての医学モデルから社会モデルに変化し、社会的障壁を取り除く取組が求められる時代にあって、これから手話を学ぶ人や日本の未来を担う子どもたちに誤解を生じさせかねないと危惧されるものである。

ただし、手話を第一言語とする人たちの参画なしに手話表現の在り方を議論することは適切ではなく、「私たち抜きに私たちのことを決めないで」の精神はしっかりと尊重すべきであり、加えて、手話では、「障害者」という語句をそのまま表現しているにすぎないことから、そもそも「障害者」という語句の在り方を含めて議論する必要もあると思料する。

よって国におかれでは、手話を第一言語とする当事者の団体との間で、時代に即した「障害者」という語句及び手話表現の在り方を丁寧に議論し、その在り方や考え方、取組を広く国内に普及されることを求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

介護従事者の処遇の改善に資する必要な措置を求める意見書の提出について

介護従事者の処遇の改善に資する必要な措置を求める意見書を次のとおり提出する。

令和6年6月20日提出

提出者 市議員全員

令和 年 月 日

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、
総務大臣、厚生労働大臣 宛て

京都府議長名

介護従事者の処遇の改善に資する必要な措置を求める意見書

京都市会では、令和5年10月に介護報酬等の物価高騰・賃金上昇への対応を求める意見書を国に提出したところである。

こうしたことも踏まえ、令和6年度の介護報酬改定においては、介護報酬全体として1.59%の増額改定、さらに、改定率の外枠として、処遇改善加算の一本化による賃上げ効果や光熱水費の基準費用額の増額による介護施設の增收効果として0.45%を見込み、合計で2.04%相当の増額改定となったことで、介護従事者の賃上げや今般の物価高騰への対応がなされたものである。

一方で、訪問介護については、国が実施する介護事業経営実態調査において、収支差率が全サービス平均を大きく上回っていたことを踏まえて基本報酬が減額改定となったことにより、とりわけ小規模・零細事業所からは、経営が厳しい、あるいは処遇改善加算の算定を得ることが難しい、ベースアップが確実に実行される保証がない、といった声が寄せられている。

こうした中、令和6年6月5日の衆議院厚生労働委員会においては、「介護・障害福祉分野の人材の確保及び定着を促進するとともにサービス提供体制を整備するための介護・障害福祉従事者の処遇改善に関する件」について、全会一致で決議されたところである。

よって国におかれては、介護事業所の経営安定化と、介護サービスを担う優れた人材の確保及び定着をより一層促すため、下記の事項に取り組まれるよう要望する。

記

- 1 今般の衆議院厚生労働委員会の決議を踏まえ、令和6年度の介護報酬改定の影響について、訪問介護事業所をはじめとする介護事業者等の現場の実態を速やかに調査・検証すること。
- 2 その調査・検証の結果、介護従事者の処遇の改善及び経営の安定化に資する対策を早急に検討し、必要があると認めるときは、3年に1度の報酬改定の時期を待たずして速やかに措置を講じること。また、介護報酬の増額改定等を行う場合は、保険料や利用者負担の引上げにつながらないよう全額国庫で賄うなど、必要な措置を講じること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

災害発生時における信頼性の高い情報連携体制の構築への支援を求める意見書の提出について

災害発生時における信頼性の高い情報連携体制の構築への支援を求める意見書を次のとおり提出する。

令和6年6月20日提出

提出者 市会議員 井上 よしひろ ほか50名
自民党市議団、維新・京都・国民市議団、
公明党市議団、民主・市民フォーラム市議団、
無所属(片桐)、無所属(繁)、無所属(平田)

令和 年 月 日

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、
総務大臣、国土交通大臣、
国土強靭化担当大臣、
内閣府特命担当大臣(防災)、
気象庁長官 宛て

京都 市 会 議 長 名

災害発生時における信頼性の高い情報連携体制の構築への支援を求める意見書

災害発生時における情報の真偽は、多くの人々の命に直結する重要なものである。本年1月に発災した能登半島地震をはじめ、過去の様々な災害においても偽情報・誤情報が、救援・復旧の現場に大きな混乱を招いてきたところである。災害発生時における信頼性の高い情報連携体制の確立は喫緊の課題であることから、その構築に向けて積極的に支援するとともに、正確な情報を得るための画像認識技術の導入、また、防災の知見を兼ね備えた専門家の活用も重要なである。

京都市においては、国の大規模な総合防災情報システムを活用し、災害時の情報収集・分析体制の強化が可能となったところである。

よって国におかれでは、下記の事項について特段の取組を求める。

記

- 1 情報発信者や情報発信機器の事前登録等により、情報の信頼性を担保し、現場からの正確な情報を収集し活用する情報連携環境を整備すること。
- 2 IoTセンサーヤドローンを活用して、リアルタイムでの国と地方自治体の災害情報共有体制を整備すると同時に、適切な情報分析と迅速な対策を促す気象防災アドバイザーの自治体への配置を支援すること。
- 3 正確な情報を発信する公的情報サイトや政府認定のアプリケーション等について、国民への普及を強力に推進すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

聴覚補助機器等の積極的な活用への支援を求める意見書の提出について

聴覚補助機器等の積極的な活用への支援を求める意見書を次のとおり提出する。

令和6年6月20日提出

提出者

市会議員 井上 よしひろ ほか48名

自民党市議団、日本共産党市議団、
公明党市議団、民主・市民フォーラム市議団、
無所属(井崎)、無所属(片桐)、無所属(繁)、
無所属(平田)

令和 年 月 日

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、
総務大臣、厚生労働大臣、
共生社会担当大臣 宛て

京都都市議長名

聴覚補助機器等の積極的な活用への支援を求める意見書

今日、社会の高齢化に比例して、難聴の方も年々増加している。難聴は認知症の危険因子の一つといわれており、また難聴になると、人や社会とのコミュニケーションを避けがちになり、その後社会的に孤立する可能性も懸念される。

この難聴対策として補聴器が知られているが、一般的に「補聴器」と呼ばれているものは、収集した音を增幅して外耳道に送る「気導補聴器」である。一方で、様々な原因で外耳道が閉鎖している方には、骨導聴力を活用する「骨導補聴器」が用いられてきた。

近年、これらの2種類の補聴器に加えて、耳の軟骨を振動させて音を伝える「軟骨伝導」等の新しい技術を用いたイヤホンが開発された。この聴覚補助機器は、従来の気導・骨導補聴器では十分な補聴効果が得られない方や、装用そのものが難しい方に対しての新たな選択肢となつた。

京都市では、ヒアリングループの設置、字幕表示システム「Caption」の導入など、本市施設や各区役所・支所の窓口におけるコミュニケーションの円滑化に向けた環境整備を積極的に進めている。

よって国におかれては、このように、様々な聞こえに課題のある方に適用できる聴覚補助機器等の選択肢が広がった今、我が国の更なる高齢化の進展を踏まえて、認知症の予防とともに、高齢者をはじめ、聞こえに課題のある方の積極的な社会参画を実現するために、下記のとおり聴覚補助機器等の積極的な活用を促進する取組を強く求める。

記

- 1 高齢者や難聴者等の聞こえに課題のある方が、医師や専門家の助言の下で、自分に合った補聴器をはじめ、最新技術を用いた聴覚補助機器を積極的に活用する環境を整えること。
- 2 高齢者や難聴者等の聞こえに課題のある方と円滑にコミュニケーションを取れる社会の

構築を目指し、行政等の公的窓口等に、合理的配慮に関する環境整備の一環として聴覚補助機器等の配備を推進すること。

3 地域の社会福祉協議会や相談支援機関との連携の下、聴覚補助機器等を必要とする人々への情報提供の機会や場の創設等、最適な聴覚補助機器を普及させる社会環境を整えること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

市会議第5号

ライドシェア事業に係る法制度については地域の実情や課題を踏まえ、慎重な検討を求める意見書の提出について

ライドシェア事業に係る法制度については地域の実情や課題を踏まえ、慎重な検討を求める意見書を次のとおり提出する。

令和6年6月20日提出

提出者 市会議員 井上 よしひろ ほか47名
自民党市議団、日本共産党市議団、
公明党市議団、民主・市民フォーラム市議団、
無所属(井崎)、無所属(築)、無所属(平田)

令和 年 月 日

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、
総務大臣、国土交通大臣、
内閣府特命担当大臣(規制改革)、
内閣府特命担当大臣(地方創生) 宛て

京都都市会議長名

ライドシェア事業に係る法制度については地域の実情や課題を踏まえ、
慎重な検討を求める意見書

日本版ライドシェアの先行実施自治体として京都府が選定され、本年4月から始まったところであるが、5月末には、斎藤国土交通大臣から「検証に十分な時間を掛けることが必要で、早急に結論を出すべきではない」との考え方方が示された。一方で、政府の規制改革会議においては、「来年の通常国会において関連法案の提出を目指すべき」との声も一部あると聞く。

ライドシェアの議論に当たっては、「利用者の安心・安全」、「市民生活や円滑な道路交通の確保」、「バス・鉄道を含む公共交通事業者の経営や運転士、とりわけタクシーのドライバーをはじめとする担い手の雇用」等といった観点について、地域の実情に即した十分な配慮が必要である。

本年4月に創設された「日本版ライドシェア」は、エリアや時期・時間帯等によっては、現況の交通課題への対策として一定の効果を発揮する可能性も考えられる。

一方で、市街地中心部や嵐山、東山等といった地域では、更なる車両集中で、市民生活や道路交通に大きな支障を来すおそれがあり、収益性の高いエリアのみに参入し、地域の足を広く担う公共交通事業者の経営や雇用への悪影響が生じるおそれなど、現実的には多くの問題が発生することも予想される。

現在、交通の空白地域及び時間帯による空白が発生していることも事実であり、これらの課題解決のために、京都市域で試行実施をしている「日本版ライドシェア」や京都府京丹後市などの交通不便地域で導入している道路運送法第78条第2号に基づく、いわゆる「自治体ライドシェア」などで検証を進めているところである。

よって国におかれては、今後これらの検証や議論において、まず何よりもタクシー乗務員の増員に取り組み、地域の実情や課題を十分に踏まえること。特に、「ライドシェア」を導入し

た諸外国では、制度化後に訴訟提起が相次いでいるという問題点もしっかりと把握し、安易に「ライドシェア」を制度として導入するのではなく、安心・安全面の確保を第一に地域交通課題解決に向けた検討をすることを強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

ミャンマー国軍による暴力行為の即時停止と民主的政治体制の早期回復の働き掛け
を強く求める意見書の提出について

ミャンマー国軍による暴力行為の即時停止と民主的政治体制の早期回復の働き掛けを強く求める意見書を次のとおり提出する。

令和6年6月20日提出

提出者 市会議員 もりもと 英靖 ほか31名
維新・京都・国民市議団、日本共産党市議団、
無所属(井崎)

令和 年 月 日

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、
総務大臣、法務大臣、外務大臣、
出入国在留管理庁長官 宛て

京都市会議長名

ミャンマー国軍による暴力行為の即時停止と民主的政治体制の早期回復
の働き掛けを強く求める意見書

ミャンマーの国営メディアは、2024年2月10日、男性は18歳から35歳まで、女性は18歳から27歳までに対する徴兵制の導入に向けて「人民兵役法」を施行すると発表した。徴兵の開始は、ミャンマー歴の正月に実施される「水祭り」(4月21日)明けからとされ、毎月5,000名を目標に訓練を開始する方針であることを国軍報道官が伝えた(2月20日、女性は一旦除外すると発表)。これは、劣勢を強いられる軍が、深刻化する兵員不足を補うねらいがあるとされているが、民主派のNUG(国民統一政府)が2月13日に発出した声明での「国民を戦争の最前線に送り「人間の盾」に利用しようとしている」という指摘に見られるように、多くの若者が犠牲になるばかりか、民主主義を希求する国民同士に殺し合いをさせる、卑劣な制度の実施であることは疑う余地もない。

徴兵制を拒否すれば禁固刑の罰則もあり、中立も許さず、絶望した若者たちには反発や動搖が広がり、国外脱出を図る者が続出している。自殺者も出ていると伝えられる。まさに踏み絵を迫る制度である。

我が国では、本年2月1日、クーデター後3年に当たり、外務大臣が、ミャンマー情勢が年々悪化していることを深刻に懸念していると表明し、ミャンマー国軍が空爆などの暴力によって多くの無辜の市民が日々死傷している状況を強く非難した。また、国際機関のみならずNGOなどともより一層連携し、引き続き、人道支援を積極的に行い、また、ミャンマー軍に対しても、安全で阻害されない人道アクセスを認めるよう強く求め、ミャンマーの人々の声に耳を傾け、様々な関係者と対話し、ASEANとの連携をより強化することによって、事態打開に向けて取り組む旨の発表をした。さらに、3月8日には、外務省は、全国で約230万人の市民が避難生活を強いられている危機を受け、様々な人道支援策を追加することを表明した。

よって国におかれては、「平和都市宣言」、「世界文化自由都市宣言」の下、ミャンマーの若者たちの未来を守るため、下記の事項を速やかに実施するよう強く要望する。

記

- 1 W P S 外交をしなやかに具現化するべく、日本外交の影響力を最大限推進し、「ミャンマー問題」は忘れてはならない紛争であることを世界に発信し、国連やA S E A N をはじめとした国際社会と連携して、クーデター直後に開催されたA S E A N 首脳級会議において発出された「5項目コンセンサス」を速やかに履行するよう繰り返し求め続けること。
- 2 今この瞬間も続く、ミャンマー軍による空爆、民間人に対する残虐行為を即時停止し、及び恣意的な死刑執行を一切行わないよう求め、アウン・サン・スー・チー国家最高顧問をはじめとする不当に拘束された人々を即時解放し、対話による平和的解決のためにも、民主的な政治体制の早期回復・実現を粘り強く求めること。
- 3 現在、日本全国に在留する8万6,000人余りのミャンマー人が、安心して働き、学び、暮らしていけるよう対策を講じているが、依然予断を許さないミャンマー国内の情勢に照らし、緊急避難措置の継続等、今後も必要な対策を検討し、及び実施すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

コメの供給不足の懸念に対して適切な対応を求める意見書の提出について

コメの供給不足の懸念に対して適切な対応を求める意見書を次のとおり提出する。

令和6年6月20日提出

提出者 市会議員 宇佐美 賢一 ほか30名
(維新・京都・国民市議団、日本共産党市議団)

令和 年 月 日

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、
総務大臣、農林水産大臣 宛て

京都都市議長名

コメの供給不足の懸念に対して適切な対応を求める意見書

2023年の猛暑による不作やカメムシの大量発生、外食需要の高まり等を背景に、コメの供給不足を心配する声が流通現場で広まりつつあり、コメの価格高騰も顕著になってきている。

既に、SNSや報道番組で取り上げられているほか、一部スーパーではコメの大量購入を控えるよう張紙がされる等、より多くの消費者に不安感が広まるのも時間の問題である。また、食料品の価格高騰が続く中、主食であるコメの不足や価格高騰は、国民生活に大きな不安と混乱を招くことは間違いない。

「平成のコメ騒動」とは不作の状況や民間在庫の量が大きく異なっており、政府は、深刻な状況ではないという説明を行っているが、インターネットやSNSの普及によるフェイクニュースを含む情報源の曖昧な情報が拡散される危険性、転売目的の買占め、インバウンドによるコメ需要の増加等、平成とは時代背景が違う中、コメ不足に対する不安が広まり、混乱が生じることの懸念は払拭できない。

よって国におかれては、コメの供給不足の懸念に対処すべく、下記のことを検討・実施するよう求める。

記

- 1 コメ農家の経営に配慮しつつ、コメの不足や価格高騰が国民生活へ与える影響に鑑み、備蓄米の放出を検討すること。
- 2 フェイクニュース等の拡散による混乱を避けるため、正しい情報発信を積極的に行うこと。
- 3 国において、コメの需給管理を責任を持って行い、米価の安定的保障をすること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

下水道の維持管理・更新におけるウォーターPPP導入に向けての丁寧な対応を求める意見書の提出について

下水道の維持管理・更新におけるウォーターPPP導入に向けての丁寧な対応を求める意見書を次のとおり提出する。

令和6年6月20日提出

提出者 市会議員 青野 仁志 ほか10名
(公明党市議団)

令和 年 月 日

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、
総務大臣、国土交通大臣、
内閣府特命担当大臣（地方創生）宛て

京都都市会議長名

下水道の維持管理・更新におけるウォーターPPP導入に向けての丁寧な対応を求める意見書

公共インフラの適切な維持管理や更新は、地域住民の日常生活の安全と安心のために大変に重要な課題である。地方公共団体が整備や維持管理を進めてきた下水道は、今後、大量に更新時期を迎えることが予想され、京都市においても同様である。

この地方公共団体の下水道事業においては、施設の老朽化に加えて、人口減少による使用料収入の大幅な減少、職員数の減少による管理や運営状況の悪化に対し、広域化やDXをはじめとする効果的・効率的な取組が求められている。

国は、更新時期を迎える公共インフラの適切な維持管理や更新のために、PPP／PFI推進アクションプラン（令和5年改定版）を策定し、下水道において、官民連携方式として、長期契約で管理と更新を一体的にマネジメントする方式（ウォーターPPP）の導入を推進することとした。

さらに、国は、社会資本整備総合交付金等の交付要件について、「汚水管の改築に係る国費支援に関して、緊急輸送道路等の下に埋設されている汚水管の耐震化を除き、ウォーターPPP導入を決定済みであることを令和9年度以降に要件化する」とした。

このPPP／PFI手法の導入は進みつつあるが、仕組みが複雑で検討も多岐にわたる。本市ではこれまでDBO、PFIなどの様々な官民連携手法を取り入れてきたが、今後更なる効率的な維持管理更新のため、PPPに関しても研究・検討を進めていくところである。

よって国におかれては、地方公共団体が民間との連携の下で、主体的に安定的かつ持続的に下水道施設を機能させることができるように、ウォーターPPPの導入について、下記の特段の配慮を求める。

記

1 地方公共団体への導入支援において、相談窓口の開設や、専門家の派遣等の伴走型の支援

体制を整えること。

2 社会資本整備総合交付金の交付における「汚水管の改築に係る国費支援に関して、緊急輸送道路等の下に埋設されている汚水管の耐震化を除き、ウォーターPPP導入を決定済みであることを令和9年度以降に要件化する」との国の方針について、地方公共団体の取組状況に応じて弾力的な対応を検討すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

パーティー券の購入を含む企業団体献金の全面禁止を求める意見書の提出について

パーティー券の購入を含む企業団体献金の全面禁止を求める意見書を次のとおり提出する。

令和6年6月20日提出

提出者 市会議員 赤阪 仁 ほか13名
(日本共産党市議団)

令和 年 月 日

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、
総務大臣 宛て

京都都市会議長名

パーティー券の購入を含む企業団体献金の全面禁止を求める意見書

政治と金を巡る問題がクローズアップされているが、金権腐敗政治根絶の核心は、企業・団体献金の全面禁止が欠かせない。

企業・団体献金は、本質的に政治を買収する賄賂性があり、営利を目的とする企業は、金を出せば見返りを期待する。選挙権を持たない企業が巨大な資金力で政治に影響力を行使し、金の力で政治をゆがめることは、国民の権利である参政権の侵害である。

本年6月6日、政治資金規正法改正案の修正案が、衆議院において可決された。同修正案は、パーティー券の購入を含む企業団体献金の全面禁止といった、国民の要望する抜本的な政治改革には一切踏み込みず、政策活動費や公開基準額の温存で「ブラックボックス」を残すものであり、「政治とカネ」の問題の解決に全くつながらないものである。

自民党は、政策活動費と称して政党本部から政治家個人に巨額の資金を支出してきた。政策活動費を合法化し温存することは、重大な改悪である。政策活動費では「企業秘密」、「プライバシーの侵害」を持ち出し、10年後に公開するとしているが、政治資金規正法の時効は5年、会計帳簿、明細書及び領収書等の支出を証明する書面の保存期間は3年であり、公開される保証はない。政策活動費は、現行法に規定がないにもかかわらず、政治家を迂回させることで支出の実態を隠すものである。このことは、政治活動を「国民の不断の監視と批判の下」、收支を全て公開するという規正法の趣旨に反するものである。

收支報告書の要旨の作成・公開義務を削除したことは、規正法の柱である收支公開に逆行する。要旨がなくなれば、收支報告書の公開3年後には政治資金の流れが全く見えなくなる。不祥事を隠蔽するものと言わざるを得ない。国民の不断の監視と批判の下に置くとした規正法の basic 理念を貫き、收支報告書は公的に永久に残すことこそ必要である。国民の監視を妨害する要旨作成の廃止はすべきではない。

よって国におかれでは、パーティー券の購入を含む企業団体献金を禁止する政治資金規正法の抜本改正を求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

原子力発電からの撤退を明確にすることを求める意見書の提出について

原子力発電からの撤退を明確にすることを求める意見書を次のとおり提出する。

令和6年6月20日提出

提出者 市会議員 赤阪 仁 ほか13名
(日本共産党市議団)

令和 年 月 日

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、
総務大臣、経済産業大臣、環境大臣、
内閣府特命担当大臣（原子力損害賠償・廃炉等支援機構）、
内閣府特命担当大臣（原子力防災）、
原子力規制委員会委員長、
資源エネルギー庁長官 宛て

京都都市会議長名

原子力発電からの撤退を明確にすることを求める意見書

2021年に閣議決定された現行のエネルギー基本計画は、原子力発電を「重要なベースロード電源」としつつ、「可能な限り原発依存度を低減する」としている。これは、2011年3月11日に発生した東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所事故の痛苦の教訓によるものである。ところが、政府は2022年、国民に問わないまま、原子力発電を「最大限活用する」という方針へ急転換した。2023年には新增設や老朽原発の60年超の運転を可能にすることを盛り込んだ「GX推進戦略」を閣議決定し、5月から改定作業を始めたエネルギー基本計画に反映させようとしている。

しかしながら、元日の能登半島地震では、道路の寸断、建物の倒壊で、屋内退避を含む当初の避難計画は崩壊し、東京電力福島第一原発事故に続いて、世界有数の地震国・津波国である日本で原発を稼働する危険性が改めて示された。

こうした中、関西電力管内では、2023年7月に日本最古の老朽原発である高浜1号機が、9月には日本で2番目に古い高浜2号機が再稼働されるなど、既に7機の原子力発電所が稼働し、さらに、5月には、原子力規制委員会が、稼働から38年・39年たつ高浜3・4号機についても20年間の運転延長を認可するに至っている。従来の原発事故のリスクに加え、老朽原発を稼働させることによるリスクも加わり、極めて危険な状況にあると言わざるを得ない。現状は、「原子力発電に依存しない、持続可能で安心安全な電力供給体制を1日も早く実現していく必要がある」とした京都市会の決議の趣旨にも反する事態である。

よって国におかれては、原発からの撤退を明確にするため、下記の措置を探ることを求める。

記

- 1 原子力発電について、現在策定中のエネルギー基本計画においても、再稼働、運転延長、新增設・リプレースや新型炉の開発をやめることを明確にすること。

- 2 既存の原発は期限を定めて廃止し、とりわけ、40年超の原発の運転は認めないこと。
- 3 原発が存在する間の避難計画なども実効性あるものに見直すこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

地方自治法改定の撤回を求める意見書の提出について

地方自治法改定の撤回を求める意見書を次のとおり提出する。

令和6年6月20日提出

提出者 市会議員 赤阪 仁 ほか13名
(日本共産党市議団)

令和 年 月 日

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、
総務大臣 宛て

京都都市会議長名

地方自治法改定の撤回を求める意見書

第213回国会（常会）において審議された「地方自治法改定案」は、地方自治法に新たな章として「第14章 国民の安全に重大な影響を及ぼす事態における国と普通地方公共団体との関係等の特例」を追加し、「大規模な災害、感染症のまん延その他その及ぼす被害の程度においてこれらに類する国民の安全に重大な影響を及ぼす事態」が発生し、又は発生するおそれがある場合に、閣議決定を経て、各大臣が地方公共団体に対して必要な指示を行うという、国による補充的な指示の制度を創設するものである。

本法の改定は、政府が「国民の安全に重大な影響を及ぼす事態」と判断すれば、国が地方自治体に指示できる「指示権」を新たに導入するものであるが、これは国による強制的関与が基本的に認められない自治事務にまで踏み込むものであり、日本国憲法に保障された地方自治を大きく侵害するものである。

国の「指示権」行使の対象となる「国民の安全に重大な影響を及ぼす事態」の基準は、極めて曖昧である。個別法で想定されない「事態」が起こったときに「指示」するとしながら、想定される「事態」や個別法との関係についての検討内容も、政府答弁では示されていない。

さらに、衆議院での審議の過程で国会への事後報告を規定する修正はなされたものの、重大事態の「発生のおそれがある」などの判断は、全て政府に委ねられており、国の恣意的判断を可能とすることに変わりがない点も極めて重大である。

また、武力攻撃事態や存立危機事態においても「指示権」は除外されていない。これは、国が行う戦争体制に自治体と自治体職員を組み込むものであり、本法の改定が、地方自治を侵害するだけでなく、日本国憲法の平和主義をも踏みにじる重大な問題をはらんでいることは明らかである。

令和5年9月27日に開催された第33次地方制度調査会第19回専門小委員会で全国市議会議長会会長が発言したとおり、「非平時における国と地方公共団体に対する指示権の創設は、関係する地方公共団体の自主性・自立性と抵触する」おそれがあることは否定できない。

よって国におかれては、地方自治法改定を撤回することを求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

大阪・関西万博の中止を求める意見書の提出について

大阪・関西万博の中止を求める意見書を次のとおり提出する。

令和6年6月20日提出

提出者 市会議員 赤阪 仁 ほか13名
(日本共産党市議団)

令和 年 月 日

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、
総務大臣、外務大臣、経済産業大臣、
国際博覧会担当大臣 宛て

京都都市会議長名

大阪・関西万博の中止を求める意見書

2025年4月13日から10月13日まで開催予定の大阪・関西万博について、かねてから指摘されてきた問題が更に深刻かつ重大となっている。

第1に、際限のない事業費の増額である。世論調査でも「(増額に) 納得できない」が7割に上っている。万博会場の建設費は、350億円の「日除けリング」や1か所2億円のトイレなど、当初計画の1,250億円が1,850億円になり、更に2,350億円へと、倍近くに膨れ上がっている。更なる増額について、政府は否定できない状況である。

また、会場建設費とは別に、「日本館」に360億円、警備費に199億円、発展途上国の出展支援に240億円、全国的な機運醸成に38億円など、合わせて837億円もの国費を投入することが明らかとされてきた。

第2に、開催予定地である大阪湾の人口島・夢洲は構造的な問題がある。「夢洲」は、建設残土や廃棄物の処分場として整備されてきた埋立地であるため、軟弱地盤のうえ、土壌にはダイオキシンやヒ素、P C Bなどが含まれ、地震などの際には汚染物質が染み出すおそれも指摘されてきた。

第3に、人命を尊重する立場に逆行することの重大性がある。3月28日に夢洲1区の建設現場で、溶接作業中の火花がメタンガスに引火する爆発事故が発生した。この事故の原因となったメタンガスは、パビリオンなどの建設が計画されている夢洲2区・3区のメイン会場区域でも発生しており、同様のガス爆発が起こる可能性は否定できない。こうした現場でまともなガス対策も行わず、避難計画も策定しないまま建設作業を行わせていることは重大である。

第4に、建設資材が高騰し、建設労働者の確保が厳しくなっている状況下で、1月1日に発災し半年が経過する今も、住居の再建や下水道の復旧が遅れている能登被災地よりも、大阪・関西万博会場の整備を優先することは、国民の理解を得られない。そもそも、大阪・関西万博は、米国のカジノ産業を誘致するためのインフラ整備に国費を投入するための事業であり、許されない。

よって国におかれては、大阪・関西万博を中止することを求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

■ 請願審査結果

(令和6年7月12日現在)

総務消防委員会			
受理番号	件名	受理年月日	処理結果
339	北陸新幹線京都延伸計画に係る事業推進調査の進捗状況の照会及び結果の開示	6. 5. 28	6. 6. 20不採択
341	北陸新幹線延伸計画の断念表明	6. 5. 30	6. 6. 20不採択
環境福祉委員会			
受理番号	件名	受理年月日	処理結果
342	ケア労働者の賃上げ及び人員確保等の要請	6. 5. 29	6. 7. 9陳情切替
文教はぐくみ委員会			
受理番号	件名	受理年月日	処理結果
343	東山泉小中学校の全学年での学校調理方式による給食の実施	6. 5. 30	6. 7. 12陳情切替
まちづくり委員会			
受理番号	件名	受理年月日	処理結果
338	桃山丘陵地域の交通機関の改善	6. 4. 22	6. 5. 31不採択
344	市営住宅の家賃減免制度の見直し	6. 5. 29	6. 6. 20不採択
産業交通水道委員会			
受理番号	件名	受理年月日	処理結果
345	向島地域の住民の交通費の負担軽減	6. 5. 29	6. 6. 20不採択

■ 請願等受理及び処理件数一覧

(令和6年7月12日現在)

区分	請願受理及び処理件数									陳情 受理 件数	
	受理件数			処理件数							
	繰越し	新	計	採択	不採択	審議 未了	取下げ	計			
総務消防委員会	0	2	2	0	2	0	0	2	0	2	
環境福祉委員会	0	2	2	0	0	0	1	1	1 ^{※1}	43	
文教はぐくみ委員会	0	3	3	0	0	0	1	1	2	34	
まちづくり委員会	0	2	2	0	2	0	0	2	0	3	
産業交通水道委員会	0	1	1	0	1	0	0	1	0	168	
計	0	10	10	0	5	0	2	7	3	250	

※1 7月9日の環境福祉委員会で審議未了と査定

■ 特記事項

アメリカ大統領への臨界前核実験に対する抗議文を送付

5月20日、アメリカ合衆国の臨界前核実験の実施に対して、市会議長及び市長連名の抗議文を送付した。

「ホワイトハンドコーラス NIPPON」京都支部の皆さんのが京都市会を表敬訪問

6月4日、ホワイトハンドコーラス NIPPON 京都支部の皆さんのが、更なる共生社会の実現を目指し、同団体の活動を紹介するため、京都市会を表敬訪問され、市会本会議場においてパフォーマンスをご披露いただいた。

また、その後、正副議長及び市会運営委員会理事との懇談を行った。

駐在ベネズエラ・ボリバル共和国特命全権大使ご夫妻が表敬訪問

7月18日、セイコウ・ルイス・イシカワ・コバヤシ大使及び石川・コロンえりか夫人（ホワイトハンドコーラス NIPPON 代表兼芸術監督）が京都市役所を訪問され、議長、副議長、市会運営委員長が出席した。

発 行 京都市会事務局調査課

TEL 075-222-3697

FAX 075-222-3713